

令和4年7月26日

薬事・食品衛生審議会
食品衛生分科会長 村田 勝敬 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会長 穂山 浩

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会報告について

令和4年6月14日付け厚生労働省発生食0614第5号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第13条第1項の規定に基づくフロニカミドに係る食品中の農薬の残留基準の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

フロニカミド

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：フロニカミド [Flonicamid (ISO)]

(2) 分類：農薬

(3) 用途：殺虫剤

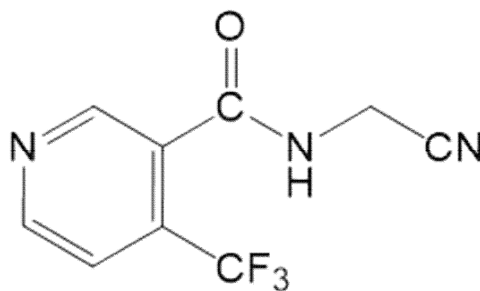
ピリジンカルボキシアミド系殺虫剤である。筋肉と運動神経の接合部に分布する電位依存性カリウムチャンネルに作用し、アブラムシ類、コナジラミ類等の吸汁害虫の吸汁を司る筋肉運動を阻害することにより殺虫効果を発揮すると考えられている。

(4) 化学名及びCAS番号

N-(Cyanomethyl)-4-(trifluoromethyl)nicotinamide (IUPAC)

3-Pyridinecarboxamide, *N*-(cyanomethyl)-4-(trifluoromethyl)-
(CAS : No. 158062-67-0)

(5) 構造式及び物性



分子式 C₉H₆F₃N₃O

分子量 229.16

水溶解度 5.2 g/L (20°C)

分配係数 log₁₀Pow = 0.3

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用法は以下のとおり。

(1) 国内での使用方法

作物名となっているものについては、今回農薬取締法(昭和23年法律第82号)に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

① 50.0%フロニカミド顆粒水和剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数	
かんきつ (みかんを除く)	アザミウマ類	5000～10000倍	200～700 L/10 a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内	
	アブラムシ類	10000倍						
みかん	アザミウマ類	5000～10000倍		収穫7日前まで	2回以内		2回以内	
	アブラムシ類	10000倍						
マンゴー	チャキイロアザミウマ	5000～10000倍						

② 14.0%フロニカミドくん煙剤

作物名	適用場所	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数
メロン	温室、ビニールハウス等密閉できる場所	アブラムシ類	くん煙室容積 400 m ³ (床面積 200 m ² ×高さ2 m)当たり50 g	収穫前日まで	2回以内	くん煙	2回以内

③ 10.0%フロニカミド顆粒水和剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数
りんご	リンゴワタシ	2000倍	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	2000～4000倍					
なし	チャノキイロアザミウマ	2000倍					
かき							
もも				収穫7日 前まで			
ネクタリン 小粒核果類	アブラムシ類	2000～4000倍		開花前まで			
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	1000倍		収穫前日 まで			
	ツマグロアオカスミカメ						
おうとう	チャノキイロアザミウマ コアオカスミカメ	2000倍					
小麦	アブラムシ類	4000倍	60～150 L/10 a	収穫7日 前まで	3回以内		
いちご メロン		2000～4000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで			
	コナジラミ類	2000倍					
きゅうり	アブラムシ類	2000～4000倍					
	コナジラミ類	2000倍					
なす	アブラムシ類	2000～4000倍					
トマト ミニトマト	コナジラミ類 ミカンキイロアザミウマ	2000倍					
ししとう							
ピーマン すいか うり類(漬物 用) にがうり ズッキーニ	アブラムシ類	2000～4000倍			2回以内	2回以内	

③ 10.0%フロニカミド顆粒水和剤 (つづき)

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数		
さやえんどう さやいんげん 実えんどう	アブラムシ類	2000～ 4000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内		
かぼちゃ えだまめ いんげんまめ だいず あずき ごぼう				収穫7日 前まで					
アスパラガス	アブラムシ類 ネアザミヤ	2000倍			3回以内			3回以内	
セルリー ほうれんそう なばな類 しゅんぎく 非結球あぶら な科葉菜類	アブラムシ類	4000倍		収穫前日 まで	2回以内			2回以内	
エンダイブ すいぜんじな 食用ぎく				収穫7日 前まで					
レタス 非結球レタス パセリ だいこん				2000倍					収穫前日 まで
未成熟とうも ろこし				2000～ 4000倍					収穫3日前 まで
オクラ	アブラムシ類 フタテノミドリヒメコハイ	2000倍			収穫前日 まで			3回以内	3回以内
ばれいしょ	アブラムシ類	2000～ 4000倍		25 L/10 a	収穫7日 前まで			2回以内	2回以内
		500倍							
		1000倍							

③ 10.0%フロニカミド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数		
さといも やまのいも やまのいも (むかご) こんにやく	アブラムシ類	2000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内		
たまねぎ	ネアザミウマ	1000～ 2000倍		収穫前日 まで	3回以内		3回以内		
ねぎ				収穫21日 前まで					
くわい	アブラムシ類	2000倍		収穫前日 まで	2回以内		2回以内		
キャベツ はくさい ブロッコリー		2000～ 3000倍		収穫14日 前まで					
カリフラワー		2000倍		収穫3日 前まで ただし、伏 せ込み栽培 は伏せ込み 前まで					
みつば		2000～ 4000倍		収穫3日 前まで					
しそ おかひじき		4000倍		収穫14日 前まで					
てんさい		2000～ 4000倍		収穫3日 前まで					
食用ミニバラ		2000倍		収穫14日 前まで					
きく（葉）		4000倍							
茶		チャクゴコソウ	1000倍	200～400 L/10 a		摘採7日 前まで		1回	1回
		チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメコバエ ツマグロアオカスミカメ	1000～ 2000倍						
	コミカンアブラムシ	2000倍							

④ 1.0%フロニカミド粒剤

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数
れんこん	クワイヒレアブラムシ	3 kg/10 a	生育期 ただし、収穫 14日前まで	2回以内	湛水散布	2回以内
					無人ヘリコプター による散布	

⑤ 6.0%フロニカミド・4.5%シクラニリプロール液剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数
りんご なし	アブラムシ類 ハマキムシ類 シクイムシ類	2000倍	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
茶	チャノミドリヒメコバエ チャノキイロアザミウマ チャハマキ	1000倍	200～400 L/10 a	摘採7日 前まで	1回		1回

(2) 海外での使用方法

① 50%フロニカミド顆粒水溶剤 (米国)

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
塊茎及び球茎類 (ばれいしょ) Subgroup 1C	アブラムシ類 カメムシ類	7～10 g ai/10 a	収穫7日前 まで	3回以内 (使用量10 g ai/10 aの場合)	散布
	オシツコナジラミ	10 g ai/10 a			
根菜類 (だいこん、にん じん) Subgroup 1B	アブラムシ類 カメムシ類	7～10 g ai/10 a	収穫3日前 まで		
	オシツコナジラミ	10 g ai/10 a			
茎野菜類 (セルリー) Subgroup 22B	アブラムシ類 カメムシ類	7～10 g ai/10 a	収穫当日 まで		
	オシツコナジラミ	10 g ai/10 a			
木の実類	アブラムシ類 カメムシ類	7～10 g ai/10 a	収穫40日前 まで		
	オシツコナジラミ	10 g ai/10 a			
あぶらな科葉菜類 (からしな) Subgroup 4-16B	アブラムシ類 カメムシ類	7～10 g ai/10 a	収穫当日 まで		
	オシツコナジラミ	10 g ai/10 a			

ai: active ingredient (有効成分)

② 10%フロニカミド顆粒水和剤（韓国）

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
とうがらし	ワタアブラムシ	67 g/10 a (6.7 g ai/10 a)	収穫2日前まで	3回以内	散布
ピーマン (パプリカを含む)	モモアアブラムシ				
きゅうり	ワタアブラムシ				

3. 代謝試験

(1) 植物代謝試験

植物代謝試験が、小麦、ばれいしょ、ピーマン及びももで実施されており、可食部で10%TRR^{注)}以上認められた代謝物は、代謝物C（小麦（玄麦）及びばれいしょ（塊茎））、代謝物E（抱合体を含む）（ばれいしょ（塊茎）及びもも（果実・果汁））であった。

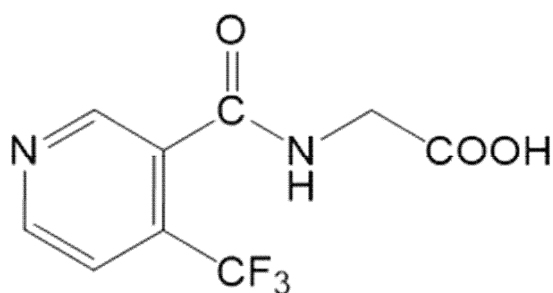
注) %TRR：総放射性残留物（TRR：Total Radioactive Residues）濃度に対する比率（%）

(2) 家畜代謝試験

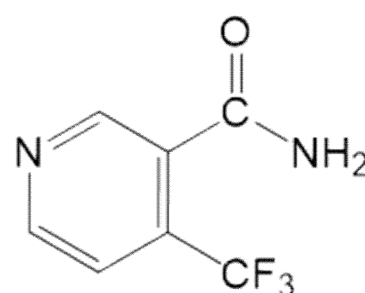
家畜代謝試験が、泌乳山羊及び産卵鶏で実施されており、可食部で10%TRR以上認められた代謝物は、代謝物D（泌乳山羊及び産卵鶏）及び代謝物Eの抱合体（泌乳山羊）であった。

【代謝物略称一覧】

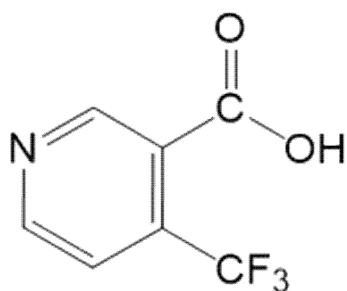
略称	JMPR評価書の略称	化学名
C	TFNG	N-(4-トリフルオロメチルニコチノイル)グリシン
D	TFNA-AM	4-トリフルオロメチルニコチンアミド
E	TFNA	4-トリフルオロメチルニコチン酸
J	OH-TFNA-AM	6-ヒドロキシ-4-トリフルオロメチルニコチンアミド



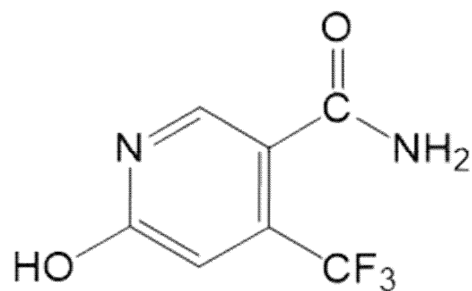
代謝物C



代謝物D



代謝物E



代謝物J

注) 残留試験の分析対象、残留の規制対象及び暴露評価対象となっている代謝物について構造式を明記した。

4. 作物残留試験

(1) 分析の概要

① 分析対象物質

- ・フロニカミド
- ・代謝物C
- ・代謝物D
- ・代謝物E

② 分析法の概要

i) フロニカミド、代謝物C及び代謝物E

試料からメタノールで抽出し、多孔性ケイソウ土カラムを用いて精製した後、ジアゾメタンを用いてメチル化する。フロリジルカラムを用いて精製し、ガスクロマトグラフ・質量分析計 (GC-MS) で定量する。

または、試料からアセトニトリルで抽出し、*n*-ヘキサンで洗浄した後、ジアゾメタンを用いてメチル化する。シリカゲルカラムを用いて精製し、電子捕獲型検出器付きガスクロマトグラフ (GC-ECD) で定量する。

または、試料からメタノール又はアセトニトリルで抽出し、スチレンジビニルベンゼン共重合体カラム、HLBカラム、HLBカラム及びグラファイトカーボンカラム、又はスチレンジビニルベンゼン共重合体カラム及びグラファイトカーボンカラムを用いて精製した後、液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) 又は液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) で定量する。

あるいは、試料からアセトニトリル・水 (1:1) 混液で抽出し、酸性にして酢酸エチルに転溶した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物C及び代謝物Eの分析値は、それぞれ換算係数0.92及び1.20を用いてフロニカミド濃度に換算した値として示した。

定量限界：フロニカミド 0.01~0.02 mg/kg

代謝物C 0.01～0.05 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

代謝物E 0.01～0.05 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

ii) 代謝物D

試料からメタノール又はアセトニトリルで抽出し、スチレンジビニルベンゼン共重合体カラム、又はHLBカラム及びグラファイトカーボンカラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物Dの分析値は、換算係数1.21を用いてフロニカミド濃度に換算した値として示した。

定量限界：代謝物D 0.01～0.02 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

(2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-2及び1-3を参照。

5. 畜産物における推定残留濃度

本剤については、飼料として給与した作物を通じ家畜の筋肉等への移行が想定されることから、飼料の最大給与割合等から算出した飼料中の残留農薬濃度と動物飼養試験の結果を用い、以下のとおり畜産物中の推定残留濃度を算出した。

(1) 分析の概要

① 分析対象物質

- ・フロニカミド
- ・代謝物C
- ・代謝物D
- ・代謝物E
- ・代謝物J

② 分析法の概要

i) フロニカミド、代謝物C、代謝物D、代謝物E及び代謝物J (可溶性画分)

- ・牛の脂肪、肝臓及び腎臓、産卵鶏の組織及び鶏卵

試料 (鶏卵は卵白と卵黄を混合する。) からアセトニトリル・水 (4 : 1) 混液で抽出し、GPCを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

- ・乳

試料からエタノール、次いでエタノール・水 (1 : 4) 混液で抽出し、*n*-ヘキサンで洗浄した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物C、代謝物D、代謝物E及び代謝物Jの分析値は、それぞれ換算係数0.92、1.21、1.20及び1.11を用いてフロニカミド濃度に換算した値として示した。

定量限界：フロニカミド 0.01 mg/kg

代謝物C 0.01 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

代謝物D 0.01 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

代謝物E 0.01 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

代謝物J 0.01 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

ii) フロニカミド、代謝物C、代謝物D、代謝物E及び代謝物J (不溶性画分も含む)

・牛の筋肉、肝臓及び腎臓

試料からアセトニトリル・水 (1:1) 混液で抽出し、さらに2 mol/L塩酸を加えて還流抽出する。各抽出液を合わせ、水を加えて酢酸エチルに転溶した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物C、代謝物D、代謝物E及び代謝物Jの分析値は、それぞれ換算係数0.92、1.21、1.20及び1.11を用いてフロニカミド濃度に換算した値として示した。

定量限界：フロニカミド 0.025 mg/kg

代謝物C 0.025 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

代謝物D 0.025 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

代謝物E 0.025 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

代謝物J 0.025 mg/kg (フロニカミド換算濃度)

(2) 家畜残留試験 (動物飼養試験)

① 乳牛を用いた残留試験

乳牛 (ホルスタイン種とシンメンタール種の交雑種、体重550~750 kg、3頭/群) に対して、飼料中濃度として2.5、6.89及び23.69 ppmに相当する量のフロニカミド及び代謝物Cの1:1混合物を含むゼラチンカプセルを28日間1日2回強制経口投与し、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓に含まれるフロニカミド、代謝物C、代謝物D、代謝物E及び代謝物Jの濃度を LC-MS/MS で測定した。乳については、投与開始後の経過日数として1、2、3、4、5、6、7、8、10、14、17、21、24、27及び29日目 (10日以降の搾乳日は、±1日を許容) に搾乳した乳に含まれるフロニカミド、代謝物C、代謝物D、代謝物E及び代謝物Jの濃度をLC-MS/MSで測定した。結果は表1を参照。

表1. 乳牛の試料中の残留濃度 (kg/mg)

		2.5 ppm投与群	6.89 ppm投与群	23.69 ppm投与群
筋肉	フロニカミド	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)
	代謝物C	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)
	代謝物D	<0.025(最大) <0.025(平均)	0.0296(最大) 0.0271(平均)	0.1052(最大) 0.0884(平均)
	代謝物E	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)
	代謝物J	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)	<0.0125(最大) <0.0125(平均)
	フロニカミド +代謝物D +代謝物E	<0.05(最大) <0.05(平均)	0.055(最大) 0.052(平均)	0.130(最大) 0.113(平均)
脂肪	フロニカミド	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)
	代謝物C	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)
	代謝物D	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)	0.0210(最大) 0.0149(平均)
	代謝物E	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)
	代謝物J	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)	<0.005(最大) <0.005(平均)
	フロニカミド +代謝物D +代謝物E	<0.02(最大) <0.02(平均)	<0.02(最大) <0.02(平均)	0.031(最大) 0.025(平均)

表1. 乳牛の試料中の残留濃度 (kg/mg) (つづき)

		2.5 ppm投与群	6.89 ppm投与群	23.69 ppm投与群
肝臓 [†]	フロンカミト [®]	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)
	代謝物C	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)
	代謝物D	<0.025/<0.01(最大) <0.025/<0.01(平均)	0.0417/0.0190(最大) 0.0387/0.0149(平均)	0.1242/0.0565(最大) 0.1129/0.0530(平均)
	代謝物E	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)
	代謝物J	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.025/0.0108(最大) <0.025/0.0104(平均)	0.0346/0.0508(最大) 0.0298/0.0369(平均)
	フロンカミト [®] +代謝物D +代謝物E	<0.05/<0.02(最大) <0.05/<0.02(平均)	0.067/0.029(最大) 0.064/0.025(平均)	0.149/0.067(最大) 0.138/0.063(平均)
腎臓 [†]	フロンカミト [®]	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)
	代謝物C	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.025/0.0101(最大) <0.025/0.0100(平均)
	代謝物D	<0.025/<0.01(最大) <0.025/<0.01(平均)	0.0338/0.0249(最大) 0.0312/0.0227(平均)	0.1236/0.1125(最大) 0.1050/0.0883(平均)
	代謝物E	<0.025/0.0193(最大) <0.025/0.0156(平均)	0.0467/0.0414(最大) 0.0434/0.0380(平均)	0.1726/0.1656(最大) 0.1421/0.1350(平均)
	代謝物J	<0.0125/<0.005(最大) <0.0125/<0.005(平均)	<0.025/<0.01(最大) <0.025/<0.01(平均)	0.0253/0.0383(最大) 0.0251/0.0270(平均)
	フロンカミト [®] +代謝物D +代謝物E	<0.0625/0.034(最大) <0.0625/0.031(平均)	0.093/0.071(最大) 0.087/0.066(平均)	0.309/0.283(最大) 0.260/0.228(平均)
乳 ^{注)}	フロンカミト [®]	<0.005 (平均)	<0.005 (平均)	<0.005 (平均)
	代謝物C	<0.005 (平均)	<0.005 (平均)	<0.01 (平均)
	代謝物D	<0.01 (平均)	0.0215(平均)	0.0793(平均)
	代謝物E	<0.005 (平均)	<0.005 (平均)	<0.01 (平均)
	代謝物J	<0.005 (平均)	<0.01 (平均)	0.0151(平均)
	フロンカミト [®] +代謝物D +代謝物E	<0.02 (平均)	0.03 (平均)	0.09 (平均)

定量限界：筋肉0.025 mg/kg、脂肪0.01 mg/kg、肝臓0.025, 0.01 mg/kg、腎臓0.025, 0.01 mg/kg
乳0.01 mg/kg

検出限界：筋肉0.0125 mg/kg、脂肪0.005 mg/kg、肝臓0.0125, 0.005 mg/kg、腎臓0.0125, 0.005 mg/kg
乳0.005 mg/kg

†：肝臓及び腎臓については、2種類の分析方法が実施されたため、2つの値を示した。(表の左の値：不溶性画分も含む)

注) 投与期間中に採取した乳中の濃度を1頭ずつ別々に算出し、その平均値を求めた。

上記の結果に関連して、JMPRは、乳牛及び肉牛の最大飼料由来負荷^{注1)}をそれぞれ22.2及び27.7 ppm、平均的飼料由来負荷^{注2)}をそれぞれ12.2及び15.3 ppmと評価している。

注1) 最大飼料由来負荷 (Maximum dietary burden)：飼料として用いられる全ての飼料品目に農薬が残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露される最大濃度。飼料中濃度として表示される。

注2) 平均的飼料由来負荷 (Mean dietary burden)：飼料として用いられる全ての飼料品目に農薬が平均的に残留していると仮定した場合に (作物残留試験から得られた残留濃度の中央値を試算に用いる)、飼料の摂取によって畜産動物が暴露される最大濃度。飼料中濃度として表示される。

② 産卵鶏を用いた残留試験

産卵鶏 (白色レグホン種、雌10羽/群) に対して、飼料中濃度として0.259、2.514、7.473及び25.83 ppmのフロニカミド及び代謝物Cの1：1混合物を含むカプセルを28日間にわたり強制経口投与し、筋肉、脂肪及び肝臓に含まれるフロニカミド、代謝物C、代謝物D、代謝物E及び代謝物Jの濃度をLC-MS/MSで測定した。卵については、投与開始後の経過日数として1、2、3、4、5、6、7、8、10、14、17、21、24、27及び28日目 (10日以降の採卵日は、-1日を許容) に採卵したものを測定した。結果は表2を参照。

表2. 産卵鶏の試料中の残留濃度 (mg/kg)

		0.259 ppm 投与群	2.514 ppm 投与群	7.473 ppm 投与群	25.83 ppm 投与群
筋肉	フロニカミド [®]	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物C	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物D	<0.01(最大) <0.01(平均)	0.062(最大) 0.049(平均)	0.187(最大) 0.168(平均)	0.718(最大) 0.654(平均)
	代謝物E	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物J	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	0.016(最大) 0.014(平均)
	フロニカミド [®] +代謝物D +代謝物E	<0.03(最大) <0.03(平均)	0.082(最大) 0.069(平均)	0.207(最大) 0.188(平均)	0.738(最大) 0.674(平均)
脂肪	フロニカミド [®]	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物C	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物D	<0.01(最大) <0.01(平均)	0.031(最大) 0.022(平均)	0.080(最大) 0.062(平均)	0.353(最大) 0.286(平均)
	代謝物E	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物J	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	フロニカミド [®] +代謝物D +代謝物E	<0.03(最大) <0.03(平均)	0.051(最大) 0.042(平均)	0.100(最大) 0.082(平均)	0.373(最大) 0.306(平均)

表2. 産卵鶏の試料中の残留濃度 (mg/kg) (つづき)

		0.259 ppm 投与群	2.514 ppm 投与群	7.473 ppm 投与群	25.83 ppm 投与群
肝臓	フロカミド	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物C	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物D	<0.01(最大) <0.01(平均)	0.065(最大) 0.054(平均)	0.187(最大) 0.166(平均)	0.786(最大) 0.688(平均) †
	代謝物E	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物J	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	フロカミド +代謝物D +代謝物E	<0.03(最大) <0.03(平均)	0.085(最大) 0.074(平均)	0.207(最大) 0.186(平均)	0.806(最大) 0.708(平均)
卵	フロカミド	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	0.0242(最大) 0.0146(平均)	0.0926(最大) 0.0593(平均)
	代謝物C	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物D	0.014(最大) 0.010(平均)	0.124(最大) 0.083(平均)	0.370(最大) 0.271(平均)	1.214(最大) 0.952(平均)
	代謝物E	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	代謝物J	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)	<0.01(最大) <0.01(平均)
	フロカミド +代謝物D +代謝物E	0.034(最大) 0.030(平均)	0.144(最大) 0.103(平均)	0.396(最大) 0.296(平均)	1.268(最大) 1.021(平均)

† : 個体別の値から算出

定量限界 : 0.01 mg/kg

上記の結果に関連して、JMPRでは、産卵鶏及び肉用鶏における最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷をそれぞれ1.5及び2.8 ppmと評価している。

(3) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令（昭和51年農林省令第35号）に定める飼料一般の成分規格等と飼料の最大給与割合等から、飼料の摂取によって家畜が暴露されうる飼料中の残留農薬濃度を算出した。

成分規格等で定められている基準値上限まで飼料中に農薬が残留している場合を仮定し、これに飼料の最大給与割合等を掛け合わせるにより飼料中の最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷を算出したところ同一の値となり、乳牛において6.881 ppm、肉牛において8.314 ppm、産卵鶏において4.201 ppm、肉用鶏において2.601 ppmと推定された。

(4) 推定残留濃度

牛及び鶏について、最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷と家畜残留試験結果から、畜産物中の推定残留濃度を算出した。結果は表3-1及び3-2を参照。推定残留濃度はフロニカミド、代謝物D及び代謝物Eの合計濃度で示した。

表3-1. 畜産物中の推定残留濃度：牛 (mg/kg)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
乳牛	0.123 (0.071)	0.030 (0.022)	0.142 (0.087)	0.290 (0.142)	0.085 (0.049)
肉牛	0.148 (0.083)	0.034 (0.023)	0.169 (0.101)	0.361 (0.174)	

上段：最大残留濃度

下段括弧内：平均的な残留濃度

表3-2. 畜産物中の推定残留濃度：鶏 (mg/kg)

	筋肉	脂肪	肝臓	卵
産卵鶏	0.125 (0.109)	0.068 (0.056)	0.127 (0.112)	0.230 (0.169)
肉用鶏	0.084 (0.071)	0.052 (0.043)	0.087 (0.076)	

上段：最大残留濃度

下段括弧内：平均的な残留濃度

6. ADI及びARfDの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたフロニカミドに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

(1) ADI

無毒性量：7.32 mg/kg 体重/day（発がん性は認められなかった。）

（動物種） 雄ラット

（投与方法） 混餌

（試験の種類） 慢性毒性/発がん性併合試験

（期間） 2年間

安全係数：100

ADI：0.073 mg/kg 体重/day

なお、食品安全委員会は、マウスを用いた18か月間発がん性試験において、「肺腫瘍の発生頻度増加が認められたが、腫瘍の発生機序は遺伝毒性メカニズムとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。」と評価している。

(2) ARfD

① 国民全体の集団

無毒性量：300 mg/kg 体重

(動物種) 雌ラット

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 急性神経毒性試験

安全係数：100

ARfD：3 mg/kg 体重

② 妊婦又は妊娠している可能性のある女性

無毒性量：100 mg/kg 体重/day

(動物種) ラット

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 発生毒性試験

(投与期間) 妊娠6～19日

安全係数：100

ARfD：1 mg/kg 体重

7. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価が行われ、2015年にADIが設定され、ARfDは設定不要と評価されている。国際基準は小麦、ばれいしょ等に設定されている。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてりんご、ほうれんそう等に、カナダにおいてばれいしょ、りんご等に、EUにおいてトマト、きゅうり等に、豪州においていちご、綿実等に、ニュージーランドにおいてばれいしょに基準値が設定されている。

8. 残留規制

(1) 残留の規制対象

農産物にあつてはフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eとし、畜産物にあつてはフロニカミド、代謝物D及び代謝物Eとする。

農産物の作物残留試験の大部分においてフロニカミドが検出されているが、とうもろこし、小麦、ばれいしょ、小豆などでは代謝物Cが、とうもろこし、大豆などでは代謝物Eが収穫時期によってフロニカミドの残留濃度をはるかに超えて認められること、根菜類についてはフロニカミドの残留が認められないこと、また代謝物C及び代謝物Eの標準品は入手可能で現在も分析がされていることを踏まえ、農産物の規制対象には代謝物C及び代謝物Eも含めることとする。

家畜残留試験において、フロニカミドの残留が認められず、代謝物Dが主な残留物であり、代謝物Eは乳牛の腎臓において代謝物Dとほぼ等しい残留濃度として検出されることから、分析の指標として代謝物D及び代謝物Eを含め、畜産物の規制対象はフロニカミド及び代謝物D及び代謝物Eとする。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

9. 暴露評価

(1) 暴露評価対象

農産物にあってはフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eとし、畜産物にあってはフロニカミド、代謝物D及び代謝物Eとする。

代謝試験において10%TRR以上認められる代謝物は、農産物では代謝物C及び代謝物Eであり、畜産物では代謝物D及び代謝物Eであった。

作物残留試験において、とうもろこし、小麦、ばれいしょ、小豆などでは代謝物Cが、とうもろこし、大豆などでは代謝物Eが収穫時期によってはフロニカミドの残留濃度をはるかに超えて認められることから、農産物の暴露評価対象はフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eとする。

家畜残留試験において、代謝物Dが主な残留物であり、牛の腎臓では代謝物Eが主な残留物であり、これらの代謝物はラットでも検出されることからフロニカミドと同じADI及びARFDで評価することが可能と考えられる。これらのことから、畜産物の暴露評価対象はフロニカミド、代謝物D及び代謝物Eとする。

なお、食品安全委員会は、食品健康影響評価において、農産物中の暴露評価対象物質をフロニカミド、代謝物C及び化合物E、畜産物中の暴露評価対象物質をフロニカミド、代謝物D及び化合物Eとしている。

(2) 暴露評価結果

① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	EDI/ADI (%) ^{注)}
国民全体 (1歳以上)	20.8
幼小児 (1～6歳)	32.5
妊婦	18.3
高齢者 (65歳以上)	24.7

注) 各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量 (ESTI) を算出したところ、国民全体 (1歳以上)、幼小児 (1～6歳) 及び妊婦又は妊娠している可能性のある女性 (14～50歳) のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量 (ARFD) を超えていない^{注)}。詳細な暴露評価は別紙4-1、4-2及び4-3参照。

注) 基準値案、作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを算出した。

フロニカミドの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) ^(注1)		各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^(注2)	
		剤型	使用量・使用方法	回数		【フロニカミド/代謝物C/代謝物D/代謝物E】			
小麦 (玄麦)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 28, 42, 56	圃場A: 1.83 (2回, 28日) 圃場B: 1.06 (2回, 42日)	圃場A: 0.01/*1.60/-/*0.28 (*2回, 14日, **2回, 42日) 圃場B: 0.02/*0.99/-/*0.06 (*2回, 42日)		
未成熟とうもろこし (種子)	4	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 151~200 L/10 a	2	7, 14, 21, 28 7, 14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: 0.09 (2回, 21日) 圃場B: 0.21 (2回, 21日) 圃場C: 0.11 (2回, 7日) 圃場D: 0.10	圃場A: <0.01/*0.06/-/*0.02 (*2回, 21日) 圃場B: <0.01/*0.18/-/*0.02 (*2回, 21日) 圃場C: <0.01/*0.08/-/*0.02 (*2回, 7日) 圃場D: <0.01/0.07/-/*0.02		
大豆 (乾燥子実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 197.9, 150~170 L/10 a	2	7, 28, 42, 56, 70, 84 7, 28, 42, 56, 70, 83	圃場A: 1.14 (2回, 56日) 圃場B: 1.53 (2回, 56日)	圃場A: *0.22/*0.26/-/*0.86 (*2回, 28日, **2回, 56日) 圃場B: *0.09/*0.23/-/*1.27 (*2回, 28日, **2回, 56日)		
小豆 (乾燥子実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 150~200 L/10 a	2	7, 14, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: 1.99 (2回, 42日) 圃場B: 2.17 (2回, 42日)	圃場A: *0.03/*1.20/-/*0.77 (*2回, 28日, **2回, 42日) 圃場B: *0.32/*1.10/-/*1.03 (*2回, 28日, **2回, 42日)		
いんげんまめ (乾燥子実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 150, 200 L/10 a	2	7, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: 1.49 (2回, 35日) 圃場B: 1.18 (2回, 28日)	圃場A: *0.04/*0.06/-/*1.40 (*2回, 28日, **2回, 35日) 圃場B: 0.02/*0.05/-/*1.12 (*2回, 28日)		
ばれいしょ (塊茎)	8	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 150~300 L/10 a	2	7, 14	圃場A: 0.03 圃場B: 0.05 (2回, 14日) 圃場C: <0.04 圃場D: 0.15 (2回, 14日) 圃場E: 0.12 (2回, 14日) 圃場F: 0.08 圃場G: 0.08 (2回, 21日) 圃場H: 0.05 (2回, 21日)	圃場A: <0.01/0.01/-/*0.01 圃場B: 0.01/*0.02/-/*0.02 (*2回, 14日) 圃場C: <0.01/0.01/-/*0.02 圃場D: <0.01/*0.07/-/*0.07 (*2回, 14日) 圃場E: <0.01/*0.06/-/*0.05 (*2回, 14日) 圃場F: 0.02/0.02/-/*0.05 (*2回, 21日) 圃場G: <0.01/*0.02/-/*0.05 (*2回, 21日) 圃場H: 0.01/*0.02/-/*0.02 (*2回, 21日)		
	2				7, 14, 21, 28	圃場A: <0.04 圃場B: 0.05 (2回, 21日)	圃場A: <0.01/0.01/-/*0.02 圃場B: <0.01/*0.02/-/*0.02 (*2回, 21日, **2回, 14日)		
さといも (塊茎)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 194, 182 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 45	圃場A: <0.04 圃場B: 0.04 (2回, 28日)	圃場A: <0.01/0.01/-/*0.02 圃場B: <0.01/*0.01/-/*0.02 (*2回, 28日)		
やまのいも (塊茎)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200, 192 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 42	圃場A: 0.05 (2回, 14日) 圃場B: <0.04	圃場A: <0.01/*0.02/-/*0.02 (*2回, 14日) 圃場B: <0.01/0.01/-/*0.02		
こんにゃく (球茎)	3	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 273, 250 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35, 42, 56, 70 7, 14, 21, 28, 35, 44, 58, 65	圃場A: <0.04 圃場B: <0.04 圃場C: 0.04 (2回, 14日)	圃場A: <0.01/0.01/-/*0.02 圃場B: <0.01/0.01/-/*0.02 圃場C: <0.01/*0.01/-/*0.02 (*2回, 14日)		
てんさい (根節)	3	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200, 187~193 L/10 a	2	14, 28, 42, 56, 70, 84, 99, 113, 127 14, 28, 42, 56, 70, 84, 100, 114, 128 14, 28, 42, 56, 70, 84, 98, 112, 126	圃場A: 0.20 (2回, 56日) 圃場B: 0.21 (2回, 84日) 圃場C: 0.16 (2回, 56日)	圃場A: <0.01/*0.14/0.02/*0.07 (*2回, 127日, **2回, 56日) 圃場B: <0.01/*0.11/0.02/*0.06 (*2回, 84日) 圃場C: <0.01/*0.11/0.02/*0.05 (*2回, 70日, **2回, 56日)		
だいこん (根節)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 150, 200 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35, 42, 49	圃場A: 0.08 (2回, 14日) 圃場B: 0.09 (2回, 21日)	圃場A: 0.01/0.01/-/*0.06 (*2回, 14日) 圃場B: 0.02/0.01/-/*0.07 (*2回, 21日)		
だいこん (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 150, 200 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35, 42, 49	圃場A: 2.22 圃場B: 1.28	圃場A: 2.02/*0.13/-/*0.23 (*2回, 3日, **2回, 14日) 圃場B: 1.22/*0.09/-/*0.20 (*2回, 14日, **2回, 21日)		
はくさい (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 250, 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.74 圃場B: 0.25 (2回, 7日)	圃場A: 0.66/*0.32/-/*0.12 (*2回, 7日, **2回, 14日) 圃場B: 0.13/*0.11/-/*0.07 (*2回, 7日)		
キャベツ (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.14 (2回, 3日) 圃場B: 0.47	圃場A: 0.08/*0.05/-/*0.02 (*2回, 3日, **2回, 14日) 圃場B: 0.25/*0.23/-/*0.20 (*2回, 7日, **2回, 14日)		
こまつな (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 200, 170~180 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 2.01 圃場B: 1.43	圃場A: 1.56/*0.40/-/*0.31 (*2回, 3日, **2回, 7日) 圃場B: 1.37/*0.07/-/*0.06 (*2回, 7日, **2回, 14日)		
みずな (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 194, 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 1.90 圃場B: 1.76 (2回, 3日)	圃場A: 1.84/*0.11/-/*0.02 (*2回, 7日) 圃場B: 1.13/*0.70/-/*0.37 (*2回, 14日)		
カリフラワー (花蕾)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200~285, 183~252 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.39 (2回, 21日) 圃場B: 0.21 (2回, 28日)	圃場A: 0.02/*0.11/-/*0.18 (*2回, 21日, **2回, 35日) 圃場B: <0.01/*0.15/-/*0.05 (*2回, 28日)		
ブロッコリー (花蕾)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 1.35 圃場B: 1.53	圃場A: 1.04/*0.55/-/*0.06 (*2回, 14日) 圃場B: 1.30/*0.49/-/*0.30 (*2回, 14日)		
のぎわな (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 198, 180 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.54 圃場B: 0.30 (2回, 3日)	圃場A: 0.48/*0.06/-/*0.02 (*2回, 7日) 圃場B: 0.24/*0.09/-/*0.02 (*2回, 14日, **2回, 3日)		
なばな (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 184, 181 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 1.79 圃場B: 0.30	圃場A: 1.70/*0.08/-/*0.04 (*2回, 7日, **2回, 14日) 圃場B: 0.24/*0.10/-/*0.05 (*2回, 14日)		
オータムボム (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 189, 182 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 1.87 圃場B: 4.63 (2回, 3日)	圃場A: 1.74/*0.15/-/*0.07 (*2回, 3日, **2回, 14日) 圃場B: 4.30/*0.72/-/*0.05 (*2回, 14日)		
ごぼう (根節)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 194~200, 175 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 42	圃場A: 0.04 (2回, 28日) 圃場B: 0.07	圃場A: <0.01/*0.01/-/*0.02 (*2回, 28日) 圃場B: <0.01/0.04/-/*0.02		
エンダイブ (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 300 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A: 1.08 圃場B: 0.72	圃場A: 0.78/0.20/-/*0.10 圃場B: 0.56/0.11/-/*0.05		
しゅんぎく (葉部)	3	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 222, 238, 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 3.45 圃場B: 3.71 圃場C: 3.36	圃場A: 3.37/*0.08/-/*0.02 (*2回, 7日) 圃場B: 3.52/*0.22/-/*0.05 (*2回, 7日, **2回, 21日) 圃場C: 3.28/*0.16/-/*0.02 (*2回, 14日)		
レタス (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 250, 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.77 圃場B: 0.81	圃場A: 0.73/0.02/-/*0.05 (*2回, 14日) 圃場B: 0.78/*0.06/-/*0.12 (*2回, 7日, **2回, 14日)		
サラダ菜 (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 150, 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 1.23 圃場B: 2.78 (2回, 3日)	圃場A: *1.02/*0.14/-/*0.22 (*2回, 3日, **2回, 7日, ***2回, 14日) 圃場B: *2.58/*0.20/-/*0.05 (*2回, 3日, **2回, 14日, ***2回, 7日)		
リーフレタス (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200, 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 7.64 圃場B: 6.30	圃場A: 7.40/*0.17/-/*0.14 (*2回, 3日, **2回, 14日) 圃場B: 5.78/*0.46/-/*0.17 (*2回, 3日)		
食用ぎく (花き全体)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.85 圃場B: 0.87	圃場A: 0.78/*0.02/-/*0.08 (*2回, 14日) 圃場B: 0.76/*0.04/-/*0.12 (*2回, 14日)		
きく (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21, 30	圃場A: 0.30 圃場B: 0.80	圃場A: 0.20/0.04/-/*0.06 圃場B: 0.66/0.08/-/*0.06		
すいぜんじな (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.93 圃場B: 0.83	圃場A: 0.68/0.18/-/*0.07 圃場B: 0.65/0.11/-/*0.10 (*2回, 14日)		
たまねぎ (鱗茎)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 0.04 (2回, 14日) 圃場B: 0.06 (2回, 21日)	圃場A: <0.01/0.01/-/*0.02 (*2回, 14日) 圃場B: <0.01/*0.03/-/*0.02 (*2回, 21日)		
ねぎ (葉部)	2	1.0% 粒剤 + 10.0% 顆粒水和剤	6 kg/10 a 播種土壌混和 + 1000倍散布 200 L/10 a	1+3	1, 3, 7, 14	圃場A: 1.04 (#) 圃場B: 1.01 (#)	圃場A: 0.96/*0.06/-/*0.06 (*4回, 3日) (#) 圃場B: 0.57/*0.04/-/*0.60 (*4回, 3日) (#)		
アスパラガス (若茎)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200, 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.49 圃場B: 0.93 (3回, 7日)	圃場A: 0.08/0.29/-/*0.12 圃場B: 0.05/*0.75/-/*0.21 (*3回, 7日, **3回, 14日)		
パセリ (葉部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 180, 181 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 4.21 (2回, 3日) 圃場B: 8.04	圃場A: 4.21 (2回, 3日) 圃場B: 7.64/*0.92/-/*0.17 (*2回, 7日, **2回, 21日)		
セロリ (葉部)	3	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 178~280 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.94 圃場B: 0.94 (2回, 3日) 圃場C: 1.22	圃場A: 0.87/*0.18/-/*0.02 (*2回, 21日) 圃場B: 0.86/*0.21/-/*0.04 (*2回, 35日, **2回, 42日) 圃場C: 1.18/*0.17/-/*0.02 (*2回, 21日)		
みつば (可食部)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 2.70 (2回, 7日) 圃場B: 1.59 (2回, 7日)	圃場A: *1.74/*0.64/*0.16/*0.33 (*2回, 7日, **2回, 14日) 圃場B: *1.22/*0.16/*0.08/*0.21 (*2回, 7日)		
ミニトマト (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200, 300 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.45 (3回, 35日) 圃場B: 0.92 (3回, 28日)	圃場A: *0.19/*0.31/-/*0.02 (*3回, 14日, **3回, 35日) 圃場B: *0.34/*0.72/-/*0.05 (*3回, 14日, **3回, 28日, ***3回, 35日)		
ピーマン (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 185, 281 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 1.18 (2回, 21日) 圃場B: 1.08	圃場A: 0.36/*0.92/-/*0.22 (*2回, 21日) 圃場B: 0.96/*0.42/-/*0.26 (*2回, 28日, **2回, 21日)		

フロニカミドの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) (注1)	各化合物の残留濃度 (mg/kg) (注2) 【フロニカミド/代謝物C/代謝物D/代謝物E】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
なす (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.41 (2回, 7日) 圃場B: 0.29 (2回, 3日)	圃場A: 0.22/*0.28/*0.08 (*2回, 7日) 圃場B: 0.17/*0.15/*0.07 (*2回, 7日)
	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200, 162 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.96 (3回, 14日) 圃場B: 1.16 (3回, 7日)	圃場A: 0.18/*0.61/*0.34 (*3回, 14日) 圃場B: 0.28/*0.92/*0.19 (*3回, 7日)
	2	1.0%粒剤 + 10.0% 顆粒水和剤	2 g/株植穴土壌混和 + 2000倍散布 200, 300 L/10 a	1+3	1, 3, 7, 14, 21, 28	圃場A: 1.13 (4回, 7日) (#) 圃場B: 0.70 (#)	圃場A: 0.21/*0.85/*0.22 (*4回, 7日) (#) 圃場B: 0.30/*0.31/*0.12 (*4回, 21日) (#)
ししとう (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200 L/10 a	2	1, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 1.60 圃場B: 2.00 (3回, 7日)	圃場A: 0.79/*1.04/*0.25 (*3回, 14日、**3回, 7日) 圃場B: 0.82/*1.66/*0.43 (*3回, 21日、**3回, 7日)
きゅうり (果実)	4	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200~300 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.52 圃場B: 0.41 (3回, 7日) 圃場D: 0.41 (3回, 7日)	圃場A: *0.16/*0.24/*0.17 (*3回, 3日) 圃場C: 0.18/*0.13/*0.22 (*3回, 7日) 圃場D: 0.14/*0.11/*0.26 (*3回, 7日)
					1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.57 (2回, 28日) 圃場B: 0.46 (2回, 56日) 圃場C: *0.03/*0.50/*0.05 (*2回, 14日、**2回, 35日、***2回, 28日)	圃場A: 0.10/*0.05/*0.06 (*2回, 14日) 圃場B: 0.16/*0.06/*0.13 (*2回, 14日、**2回, 21日)
かぼちゃ (果実)	3	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 110~165 L/10 a	2	1, 14, 21, 28, 35, 42, 56, 70	圃場A: 0.46 (2回, 56日) 圃場B: 0.56 (2回, 28日)	圃場A: *0.04/*0.40/*0.05 (*2回, 28日、**2回, 56日) 圃場C: *0.03/*0.50/*0.05 (*2回, 14日、**2回, 35日、***2回, 28日)
			2000倍散布 200 L/10 a	2	1, 14, 21, 28, 35, 42, 56, 65	圃場A: 0.46 (2回, 56日) 圃場B: 0.56 (2回, 28日)	圃場A: 0.10/*0.05/*0.06 (*2回, 14日) 圃場B: 0.16/*0.06/*0.13 (*2回, 14日、**2回, 21日)
			2000倍散布 200 L/10 a	2	1, 14, 21, 28, 35, 42, 56, 70	圃場A: 0.46 (2回, 56日) 圃場B: 0.56 (2回, 28日)	圃場A: 0.10/*0.05/*0.06 (*2回, 14日) 圃場B: 0.16/*0.06/*0.13 (*2回, 14日、**2回, 21日)
ズッキーニ (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300, 180~219 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.14 圃場B: 0.23	圃場A: 0.10/*0.05/*0.06 (*2回, 14日) 圃場B: 0.16/*0.06/*0.13 (*2回, 14日、**2回, 21日)
しろり (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 219~288, 150~283 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 28, 42, 56	圃場A: 0.30 (2回, 7日) 圃場B: 0.34 (2回, 14日)	圃場A: 0.11/*0.09/*0.18 (*2回, 7日) 圃場B: *0.09/*0.15/*0.18 (*2回, 3日、**2回, 14日)
すいか (小玉) (果肉)	2	1.0%粒剤 + 10.0% 顆粒水和剤	2 g/株植穴土壌混和 + 2000倍散布 200, 50~200 L/10 a	1+2	1, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 0.79 (3回, 14日) (#) 圃場B: 0.44 (3回, 28日) (#)	圃場A: *0.05/*0.01/*0.01/*0.76 (*3回, 35日、**3回, 28日、***3回, 14日) (#) 圃場B: *0.01/*0.02/*0.01/*0.41 (*3回, 21日、**3回, 7日、***3回, 28日) (#)
					1, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.021 (2回, 7日) 圃場B: 0.020 (2回, 7日)	圃場A: *0.005/*0.007/*0.008 (*2回, 7日) 圃場B: *0.012/*0.006/*0.002 (*2回, 7日)
すいか (大玉) (果肉)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 267, 280, 283 L/10 a	2	1, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.44 (2回, 14日) 圃場B: 0.46 (2回, 14日)	圃場A: *0.03/*0.01/*0.01/*0.42 (*2回, 21日、**2回, 14日) 圃場B: *0.02/*0.01/*0.01/*0.43 (*2回, 7日、**2回, 21日、***2回, 14日)
					1, 7, 14, 21, 28, 35, 39	圃場A: 0.006 (2回, 7日) 圃場B: 0.017 (2回, 7日)	圃場A: 0.001/*0.004/*0.001 (*2回, 7日、**2回, 3日) 圃場B: *0.004/*0.009/*0.004 (*2回, 7日)
すいか (小玉) (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 262, 279 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.073 (2回, 7日) 圃場B: 0.080 (2回, 7日)	圃場A: 0.036/*0.023/*0.016 (*2回, 7日) 圃場B: *0.063/*0.014/*0.003 (*2回, 7日)
					1, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.87 (2回, 14日) 圃場B: 0.58 (2回, 14日)	圃場A: *0.03/*0.03/*0.03/*0.83 (*2回, 21日、**2回, 28日、***2回, 14日) 圃場B: 0.04/*0.04/*0.04/*0.55 (*2回, 28日、**2回, 14日)
すいか (大玉) (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 279, 291 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.023 (2回, 7日) 圃場B: 0.049 (2回, 7日)	圃場A: *0.010/*0.008/*0.005 (*2回, 3日、**2回, 7日) 圃場B: *0.026/*0.016/*0.006 (*2回, 7日)
					1, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.83 (2回, 52日) 圃場B: 0.90 (2回, 14日)	圃場A: *0.05/*0.10/*0.70 (*2回, 45日、**2回, 52日) 圃場B: *0.04/*0.09/*0.77 (*2回, 7日、**2回, 14日)
メロン (果肉)	2	14.0% くん煙剤	50 g/400 m ² くん煙	2	1, 7, 14, 45, 52, 59	圃場A: 0.10 (3回, 7日) (#) 圃場B: 0.26 (3回, 7日) (#)	圃場A: <0.01/*0.03/*0.07 (*3回, 7日) (#) 圃場B: 0.04/*0.05/*0.19 (*2回, 7日) (#)
					10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	3
メロン (ネット) (果肉)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 250, 300 L/10 a	2	1, 7, 14, 28, 42	圃場A: 0.083 (2回, 7日) 圃場B: 0.041 (2回, 7日) 圃場C: 0.014 (2回, 7日)	圃場A: *0.015/*0.013/*0.055 (*2回, 7日) 圃場B: *0.014/*0.007/*0.020 (*2回, 7日) 圃場C: *0.009/*0.001/*0.006 (*2回, 3日、**2回, 7日)
					1, 7, 14, 28, 42, 50	圃場A: 0.083 (2回, 7日) 圃場B: 0.099 (2回, 7日) 圃場C: 0.029 (2回, 3日)	圃場A: *0.021/*0.024/*0.038 (*2回, 7日) 圃場B: *0.043/*0.018/*0.037 (*2回, 7日) 圃場C: *0.010/*0.004/*0.016 (*2回, 7日)
メロン (ノーネット) (果肉)	3	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 242, 278, 286 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.165 (2回, 7日) 圃場B: 0.166 (2回, 3日) 圃場C: 0.126 (2回, 7日)	圃場A: 0.101/*0.020/*0.066 (*2回, 7日) 圃場B: *0.148/*0.012/*0.025 (*2回, 3日、**2回, 7日) 圃場C: *0.115/*0.003/*0.008 (*2回, 7日)
					1, 3, 7	圃場A: 0.140 (2回, 3日) 圃場B: 0.132 (2回, 7日) 圃場C: 0.073 (2回, 3日)	圃場A: *0.094/*0.022/*0.048 (*2回, 3日、**2回, 7日) 圃場B: *0.086/*0.009/*0.037 (*2回, 3日、**2回, 7日) 圃場C: *0.060/*0.002/*0.018 (*2回, 3日、**2回, 7日)
まくわうり (果実)	1	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 281 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.309 (2回, 7日) (#) 圃場B: 0.56 (2回, 7日) 圃場C: 0.55 (2回, 7日)	圃場A: *0.158/*0.062/*0.106 (*2回, 3日、**2回, 7日) (#) 圃場B: 0.16/*0.26/*0.23 (*2回, 7日) 圃場C: 0.23/*0.17/*0.29 (*2回, 7日)
ながり (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 201~277, 182~256 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 1.03 (2回, 7日) 圃場B: 0.58 (2回, 7日)	圃場A: 0.14/*0.20/*0.77 (*2回, 7日) 圃場B: 0.10/*0.18/*0.34 (*2回, 7日)
漬物用メロン (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 159~280, 200~237 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 5.58 圃場B: 2.27 圃場C: 1.09 圃場D: 3.67 圃場E: 3.83 圃場F: 2.81	圃場A: 5.37/*0.21/*0.14 (*2回, 7日、**2回, 14日) 圃場B: 2.27/*0.15/*0.18 (*2回, 14日、**2回, 7日) 圃場C: 1.01/*0.03/*0.08 (*2回, 7日) 圃場D: 3.48/*0.07/*0.13 (*2回, 7日) 圃場E: 3.63/*0.20/*0.20 (*2回, 7日) 圃場F: 2.64/*0.20/*0.30 (*2回, 7日)
ほうれんそう (茎葉)	6	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 156~230 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 2.85 (3回, 3日) 圃場B: 3.84 (3回, 3日)	圃場A: 0.35/*0.07/*0.22 (*3回, 3日、**3回, 7日) 圃場B: 0.29/*0.05/*0.36 (*3回, 3日)
オクラ (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 150 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 0.85 (2回, 3日) 圃場B: 0.84	圃場A: *0.71/*0.12/*0.02 (*2回, 3日、**2回, 14日、***2回, 21日) 圃場B: 0.75/*0.18/*0.53 (*2回, 28日)
さやえんどう (さや)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300, 167 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 0.90 (2回, 14日) 圃場B: 0.74 (2回, 3日) 圃場C: 1.61 (2回, 14日) 圃場D: 1.26 (2回, 14日)	圃場A: *0.20/*0.20/*0.06/*0.67 (*2回, 3日、**2回, 14日、***2回, 21日) 圃場B: 0.31/*0.09/*0.04 (*2回, 7日、**2回, 21日) 圃場C: *0.47/*0.35/*1.13 (*2回, 7日、**2回, 21日) 圃場D: 0.90/*0.14/*0.62 (*2回, 14日)
さやいんげん (さや)	4	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 171~181 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 1.39 (2回, 28日) 圃場B: 1.91	圃場A: 0.50/*0.23/*1.07 (*2回, 28日) 圃場B: 0.56/*0.22/*1.27 (*2回, 14日)
えだまめ (さや)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200 L/10 a	2	1, 14, 28, 35, 42, 49	圃場A: <0.04 圃場B: 0.05 (2回, 28日)	圃場A: <0.01/*0.01/*0.02 圃場B: <0.01/*0.02/*0.02 (*2回, 28日)
れんこん (塊茎)	2	1.0%粒剤	3 kg/10 a 全面散布	2	14, 28, 42, 56	圃場A: 1.23 (2回, 14日) 圃場B: 0.88 (2回, 21日)	圃場A: 0.16/*1.03/*0.12 (*2回, 14日、**2回, 35日) 圃場B: 0.03/*0.79/*0.08 (*2回, 21日)
やまのいも (むかご) (肉芽)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 180~194 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 0.37 圃場B: 0.82 (3回, 89日)	圃場A: <0.05/*0.26/*0.06 圃場B: 0.01/*0.79/*0.02 (*3回, 89日、**3回, 42日)
くわい (塊茎)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	21, 28, 35	圃場A: 0.32 (3回, 84日) 圃場B: 0.93	圃場A: <0.01/*0.29/*0.02 (*3回, 42日、**3回, 84日) 圃場B: 1.36/*0.063/*0.010 (*2回, 7日)
					21, 28, 35, 42, 56, 75, 89	圃場A: 0.32 (3回, 84日) 圃場B: 0.93	圃場A: 1.36/*0.063/*0.010 (*2回, 7日) 圃場B: 0.902/*0.023/*0.006 (*2回, 7日)
おかひじき (可食部)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 150 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 1.40 圃場B: 0.93	圃場A: 1.36/*0.063/*0.010 (*2回, 7日) 圃場B: 0.902/*0.023/*0.006 (*2回, 7日)

フロニカミドの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) ^(注1)		各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^(注2)	
		剤型	使用量・使用方法	回数		【フロニカミド/代謝物C/代謝物D/代謝物E】			
みかん (果肉)	6	50.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 547~700 L/10 a	2	7, 60, 90, 120	圃場A: 0.30 (2回, 60日)	圃場A: 0.13/*0.17/-/*0.07 (*2回, 90日, **2回, 60日)	圃場B: 0.21 (2回, 60日)	圃場B: *0.09/*0.17/-/*0.05 (*2回, 60日, **2回, 120日)
					3, 7, 14, 21, 42, 56	圃場C: 0.58 (2回, 56日)	圃場C: *0.26/*0.28/-/*0.12 (*2回, 42日, **2回, 56日)	圃場D: 0.15 (2回, 21日)	圃場D: *0.08/*0.05/-/*0.05 (*2回, 14日, **2回, 56日, **2回, 21日)
					3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場E: 0.59 (2回, 35日)	圃場E: 0.26/*0.21/-/*0.16 (*2回, 35日, **2回, 28日)	圃場F: 0.43 (2回, 35日)	圃場F: *0.26/*0.08/-/*0.12 (*2回, 28日)
みかん (果皮)	6	50.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 547~700 L/10 a	2	7, 60, 90, 120	圃場A: 2.08	圃場A: 1.83/*0.22/-/0.12 (*2回, 60日)	圃場B: 4.48	圃場B: 4.32/*0.21/-/0.12 (*2回, 90日)
					3, 7, 14, 21, 42, 56	圃場C: 1.50	圃場C: 1.30/*0.34/-/*0.22 (*2回, 42日)	圃場D: 1.66 (2回, 14日)	圃場D: *1.40/*0.09/-/*0.23 (*2回, 14日, **2回, 21日)
					3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場E: 2.35 (2回, 14日)	圃場E: 2.13/*0.36/-/*0.25 (*2回, 35日, **2回, 28日)	圃場F: 2.78	圃場F: 2.52/*0.17/-/*0.19 (*2回, 21日, **2回, 14日)
みかん (果実)	6	50.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 547~700 L/10 a	2	7, 60, 90, 120	圃場A: 0.49	圃場A: 0.41/*0.17/-/*0.08 ^(注3) (*2回, 90日, **2回, 60日)	圃場B: 0.67	圃場B: 0.63/*0.16/-/*0.06 ^(注3) (*2回, 90日, **2回, 60日)
					3, 7, 14, 21, 42, 56	圃場C: 0.67 (2回, 42日)	圃場C: *0.37/*0.28/-/*0.13 ^(注3) (*2回, 42日, **2回, 56日)	圃場D: 0.34 (2回, 21日)	圃場D: *0.26/*0.05/-/*0.08 ^(注3) (*2回, 14日, **2回, 56日, **2回, 21日)
					3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場E: 0.74 (2回, 28日)	圃場E: 0.54/*0.23/-/*0.17 ^(注3) (*2回, 35日, **2回, 28日)	圃場F: 0.69 (2回, 21日)	圃場F: 0.55/*0.09/-/*0.12 ^(注3) (*2回, 28日)
なつみかん (果実全体)	2	10.0% 顆粒水和剤	1000倍散布 400, 600 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A: 0.52 (3回, 14日) (#)	圃場A: *0.46/*0.02/-/*0.05 (*3回, 14日, **3回, 21日) (#)	圃場B: 0.15 (3回, 14日) (#)	圃場B: *0.12/*0.01/-/*0.02 (*3回, 14日, **3回, 28日) (#)
すだち (果実全体)	1	10.0% 顆粒水和剤	1000倍散布 400 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A: 1.12 (3回, 14日) (#)	圃場A: *0.54/*0.26/-/*0.36 (*3回, 14日, **3回, 21日) (#)		
かぼす (果実)	1	10.0% 顆粒水和剤	1000倍散布 640 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A: 1.06 (3回, 14日) (#)	圃場A: *0.50/*0.31/-/*0.38 (*3回, 14日, **3回, 28日) (#)		
りんご (果実)	4	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 500, 625 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A: 0.15 (2回, 28日)	圃場A: *0.12/*0.01/-/*0.04 (*2回, 28日, **2回, 21日)	圃場B: 0.11	圃場B: 0.05/0.01/-/0.05
					14, 28, 42	圃場C: 0.40	圃場C: 0.36/*0.03/-/*0.04 (*2回, 28日)	圃場D: 0.11 (2回, 28日)	圃場D: *0.08/*0.01/-/*0.04 (*2回, 28日, **2回, 42日)
なし (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 500, 700 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A: 0.10 (3回, 28日) (#)	圃場A: *0.07/*0.01/-/*0.02 (*3回, 28日, **3回, 21日) (#)	圃場B: 0.17 (3回, 28日) (#)	圃場B: 0.05/0.02/-/*0.10 (*3回, 28日) (#)
					14, 28, 42, 56	圃場A: 0.11 (2回, 28日)	圃場A: *0.05/*0.01/-/*0.05 (*2回, 28日)	圃場B: 0.11 (2回, 28日)	圃場B: 0.04/0.01/-/*0.07 (*2回, 28日)
もも (果肉)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 500 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A: 0.46 (3回, 28日) (#)	圃場A: *0.30/*0.12/-/*0.07 (*3回, 28日, **3回, 21日) (#)	圃場B: 0.77 (#)	圃場B: 0.62/0.14/-/0.06 (#)
					14, 28, 42	圃場A: 0.20	圃場A: 0.16/*0.03/-/*0.03 (*2回, 42日, **2回, 28日)	圃場B: 0.24 (2回, 12日)	圃場B: *0.20/*0.04/-/*0.05 (*2回, 12日, **2回, 27日)
もも (果皮)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 500 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A: 1.42 (#)	圃場A: 1.06/*0.30/-/*0.31 (*3回, 28日, **3回, 21日) (#)	圃場B: 1.82 (#)	圃場B: 1.40/0.30/-/*0.22 (*3回, 21日) (#)
					14, 28, 42	圃場A: 0.65	圃場A: 0.58/*0.07/-/*0.07 (*2回, 42日)	圃場B: 0.74 (2回, 12日)	圃場B: *0.62/*0.07/-/*0.12 (*2回, 12日, **2回, 27日)
もも (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 500 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A: 0.52 (3回, 28日) (#)	圃場A: 0.37/*0.14/-/*0.10 ^(注4) (*3回, 28日, **3回, 21日) (#)	圃場B: 0.86 (#)	圃場B: 0.69/0.15/-/*0.07 ^(注4) (*3回, 21日) (#)
					14, 28, 42	圃場A: 0.25	圃場A: 0.21/*0.03/-/*0.03 ^(注4) (*2回, 42日)	圃場B: 0.28 (2回, 12日)	圃場B: *0.24/*0.04/-/*0.06 ^(注4) (*2回, 12日, **2回, 27日)
ネクタリン (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.42	圃場A: 0.31/0.06/-/*0.07 (*2回, 14日)	圃場B: 0.21 (2回, 14日)	圃場B: *0.15/*0.04/-/*0.06 (*2回, 14日, **2回, 28日)
すもも (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 500 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.09 (2回, 28日)	圃場A: 0.04/*0.01/-/*0.07 (*2回, 21日, **2回, 28日)	圃場B: 0.08 (2回, 21日)	圃場B: *0.02/*0.01/-/*0.05 (*2回, 21日)
うめ (果実)	4	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 250, 500 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 0.82	圃場A: 0.44/*0.07/-/*0.47 (*2回, 21日)	圃場B: 0.77 (2回, 21日)	圃場B: 0.40/*0.09/-/*0.34 (*2回, 21日)
おうとう (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 400 L/10 a	2	7, 14, 28, 42	圃場C: 0.33	圃場C: 0.26/*0.03/-/*0.14 (*2回, 28日, **2回, 42日)	圃場D: 0.53 (2回, 28日)	圃場D: 0.22/*0.07/-/*0.26 (*2回, 28日)
					1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 0.92	圃場A: 0.88/*0.09/-/*0.08 (*2回, 14日)	圃場B: 0.63	圃場B: 0.60/*0.09/-/*0.04 (*2回, 21日)
いちご (果実)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200, 250 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.23	圃場A: 0.16/*0.04/-/*0.07 (*2回, 7日, **2回, 3日)	圃場B: 0.53 (2回, 3日)	圃場B: *0.45/*0.04/-/*0.12 (*2回, 3日, **2回, 7日)
ぶどう (果実)	4	10.0% 顆粒水和剤	1000倍散布 300, 325, 333 L/10 a	2	14, 28, 42, 56	圃場A: 1.56 (2回, 14日)	圃場A: *1.07/*0.35/-/*0.53 (*2回, 14日, **2回, 56日, **2回, 42日)	圃場B: 1.67 (2回, 28日)	圃場B: *0.91/*1.12/-/*0.19 (*2回, 14日, **2回, 56日, **2回, 28日)
					14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場C: 1.61 (2回, 49日)	圃場C: *0.92/*0.42/-/*0.59 (*2回, 14日, **2回, 56日, **2回, 42日)	圃場D: 2.01 (2回, 49日)	圃場D: *0.74/*1.36/-/*0.29 (*2回, 14日, **2回, 49日)
かき (果実)	6	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 400~471 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 42, 56	圃場A: 0.24 (2回, 21日)	圃場A: 0.06/*0.07/-/*0.17 (*2回, 42日, **2回, 21日)	圃場B: 0.30 (2回, 28日)	圃場B: 0.09/*0.09/-/*0.24 (*2回, 57日, **2回, 28日)
					7, 14, 21, 28, 42, 57	圃場C: 0.14	圃場C: 0.08/*0.04/-/*0.07 (*2回, 56日, **2回, 28日)	圃場D: 0.21 (2回, 28日)	圃場D: *0.03/*0.04/-/*0.14 (*2回, 21日, **2回, 28日)
					7, 14, 21, 28, 42, 56	圃場E: 0.21 (2回, 42日)	圃場E: 0.07/*0.04/-/*0.16 (*2回, 42日)	圃場F: 0.19 (2回, 42日)	圃場F: 0.05/*0.06/-/*0.13 (*2回, 56日, **2回, 28日)
マンゴー (果実)	2	50.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 300, 400 L/10 a	2	7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: 1.17 (2回, 28日)	圃場A: *0.53/*0.18/-/*0.46 (*2回, 28日)	圃場B: 0.76 (2回, 28日)	圃場B: *0.16/*0.18/-/*0.46 (*2回, 28日, **2回, 42日)
茶 (荒茶)	2	10.0% 顆粒水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A: 25.5	圃場A: 22.2/2.95/-/0.41	圃場B: 18.7	圃場B: 16.7/*2.20/-/0.23 (*1回, 14日)
茶 (浸出液)	2	10.0% 顆粒水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A: 21.1	圃場A: 18.2/2.65/-/0.29	圃場B: 16.3	圃場B: 14.4/*2.13/-/*0.22 (*1回, 14日)
しそ (葉)	2	10.0% 顆粒水和剤	4000倍散布 300 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A: 6.49	圃場A: 5.97/*0.57/-/0.06 (*2回, 7日)	圃場B: 3.55	圃場B: 2.95/*0.59/-/*0.20 (*2回, 7日)
食用ミニバラ (花き)	2	10.0% 顆粒水和剤	2000倍散布 200 L/10 a	2	3, 7, 14, 21, 30, 45	圃場A: 1.21	圃場A: 0.98/*0.10/-/*0.53 (*2回, 7日, **2回, 30日)	圃場B: 1.21	圃場B: 0.82/*0.12/-/*0.45 (*2回, 7日, **2回, 14日)

-: 分析せず

(#): 印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜線で示した。

今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

注1) フロニカミド、代謝物C及び代謝物Eの合計濃度(フロニカミドに換算した値)を示した。

注2) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

代謝物C、代謝物D及び代謝物Eの残留濃度は、フロニカミド濃度に換算した値で示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について()内に記載した。

注3) 作物残留試験において測定した果肉及び果皮の重量比のデータから、果実全体の残留濃度を算出した。

注4) 果肉、果皮及び種子の重量割合が不明のため、過去の作物残留試験等のデータから、それぞれの割合を果肉77%、果皮15%及び種子8%として果実全体の残留濃度を算出した。また、種子の残留濃度は測定していないことから残留していないものとして算出した。

フロニカミドの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) ^{注1)}	各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注2)} 【フロニカミド/代謝物C/代謝物E/代謝物D】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
ばれいしょ (塊茎)	17	50% 水和剤	10.0~10.5 g ai/10 a 散布	3	7	圃場A: 0.115	圃場A: <0.01/0.063/0.042/<0.01
						圃場B: 0.050	圃場B: <0.01/<0.009/0.031/<0.01
						圃場C: 0.048	圃場C: <0.01/0.013/0.025/<0.01
						圃場D: 0.047	圃場D: <0.01/0.014/0.023/<0.01
						圃場E: 0.048	圃場E: <0.01/0.013/0.025/<0.01
						圃場F: 0.047	圃場F: <0.01/<0.009/0.028/<0.01
						圃場G: 0.081	圃場G: 0.013/0.009/0.059/<0.01
						圃場H: 0.074	圃場H: <0.01/<0.009/0.055/<0.01
						圃場I: 0.058	圃場I: <0.01/0.015/0.034/<0.01
						圃場J: 0.058	圃場J: <0.01/0.015/0.034/<0.01
						圃場K: 0.070	圃場K: <0.01/0.018/0.042/<0.01
						圃場L: 0.069	圃場L: <0.01/0.018/0.041/<0.01
						圃場M: 0.047	圃場M: <0.01/<0.009/0.028/<0.01
						圃場N: 0.069	圃場N: <0.01/0.015/0.044/<0.01
圃場O: 0.088	圃場O: <0.01/0.021/0.056/<0.01						
圃場P: 0.104	圃場P: <0.01/0.054/0.040/<0.01						
圃場Q: 0.044	圃場Q: <0.01/<0.009/0.025/<0.01						
だいこん (根部)	5	50% 水和剤	9.5~10.4 g ai/10 a 散布	3	2	圃場A: 0.199 (#)	圃場A: 0.13/<0.018/0.050/<0.02 (#)
						圃場B: 0.355 (#)	圃場B: 0.21/<0.052/0.094/<0.02 (#)
						圃場C: 0.134 (#)	圃場C: 0.075/<0.018/0.041/<0.02 (#)
						圃場D: 0.154 (#)	圃場D: 0.10/<0.018/0.036/<0.02 (#)
						圃場E: 0.065	圃場E: <0.02/<0.018/0.026/<0.02
だいこん (葉部)	5	50% 水和剤	9.5~10.4 g ai/10 a 散布	3	2	圃場A: 3.345 (#)	圃場A: 3.1/0.184/0.061/0.068 (#)
						圃場B: 9.336 (#)	圃場B: 8.5/0.644/0.192/0.47 (#)
						圃場C: 6.208 (#)	圃場C: 5.7/0.304/0.204/0.30 (#)
						圃場D: 5.570 (#)	圃場D: 5.4/0.110/<0.060/0.098 (#)
						圃場E: 0.333	圃場E: 0.21/0.063/<0.060/<0.050
にんじん (根部)	2	50% 水和剤	10.0~10.4 g ai/10 a 散布	3	1, 3, 6, 13	圃場A: 0.212 (3回, 13日)	圃場A: <0.020/0.064/0.127/<0.050
					1, 3, 7, 13	圃場B: 0.230 (3回, 7日)	圃場B: <0.020/0.150/0.060/<0.050
	6	50% 水和剤	9.0~10.6 g ai/10 a 散布	3	7	圃場A: 0.135	圃場A: <0.020/0.055/<0.060/<0.020
						圃場B: 0.186	圃場B: <0.020/<0.046/0.120/<0.05
						圃場C: 0.127	圃場C: <0.020/<0.046/0.061/<0.050
						圃場D: 0.137	圃場D: <0.020/<0.046/0.071/<0.050
						圃場E: 0.126	圃場E: <0.020/<0.046/<0.060/<0.050
						圃場F: 0.152	圃場F: <0.020/<0.046/0.086/<0.050
セルリー	6	50% 水和剤	12.1~12.4 g ai/10 a 散布	3	0	圃場A: 0.444	圃場A: 0.391/0.035/0.018/<0.01
						圃場B: 0.518	圃場B: 0.459/0.037/0.022/<0.01
						圃場C: 0.501	圃場C: 0.459/0.025/0.017/<0.01
						圃場D: 0.501	圃場D: 0.466/0.023/0.012/<0.01
						圃場E: 0.506	圃場E: 0.465/0.029/0.012/<0.01
圃場A: 1.027	圃場A: 0.956/0.058/0.013/0.01						
アーモンド (仁)	5	50% 水和剤	9.7~10.3 g ai/10 a 散布	3	40	圃場A: 0.035	圃場A: <0.01/<0.009/0.016/<0.01
					20, 30, 40, 50	圃場B: 0.046	圃場B: <0.01/<0.009/0.026/<0.01
					39	圃場C: <0.031	圃場C: <0.01/<0.009/<0.012/<0.01
					39	圃場D: <0.031	圃場D: <0.01/<0.009/<0.012/<0.01
					42	圃場E: 0.062	圃場E: <0.01/<0.009/0.043/<0.01
ペカン (種子)	5	50% 水和剤	10.0~10.3 g ai/10 a 散布	3	40	圃場A: <0.031	圃場A: <0.01/<0.009/<0.012/<0.01
					39	圃場B: <0.031	圃場B: <0.01/<0.009/<0.012/<0.01
					39	圃場C: <0.031	圃場C: <0.01/<0.009/<0.012/<0.01
					20	圃場D: <0.031 (#)	圃場D: <0.01/<0.009/<0.012/<0.01 (#)
39	圃場E: <0.031	圃場E: <0.01/<0.009/<0.012/0.011					
ピスタチオ (種子)	2	50% 水和剤	9.9~10.2 g ai/10 a 散布	3	40	圃場A: 0.191	圃場A: 0.042/0.073/0.077/<0.01
					圃場B: 0.132	圃場B: 0.018/0.063/0.050/<0.01	
からしな	8	50% 水和剤	9.7~10.3 g ai/10 a 散布	3	0	圃場A: 8.201	圃場A: 6.873/0.834/0.493/0.047
						圃場B: 9.704	圃場B: 8.307/1.234/0.163/0.071
						圃場C: 2.240	圃場C: 2.037/0.150/0.053/<0.025
						圃場D: 4.555	圃場D: 3.965/0.369/0.221/0.046
						圃場E: 4.861	圃場E: 4.401/0.412/0.048/<0.002
						圃場F: 5.244	圃場F: 4.778/0.383/0.083/<0.002
						圃場G: 5.453	圃場G: 4.909/0.443/0.101/<0.002
						圃場H: 2.678	圃場H: 2.209/0.385/0.084/0.031

(#)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注1) フロニカミド、代謝物C及び代謝物Eの合計濃度 (フロニカミドに換算した値) を示した。

注2) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について () 内に記載した。

フロニカミドの作物残留試験一覧表 (韓国)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) ^{注1)}	各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注2)} 【フロニカミド/代謝物C/代謝物E】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
とうがらし	1	10% 水和剤	3000倍散布	3	1, 3, 5, 7	圃場A : 0.706 (#) (3回, 1日)	圃場A : 0.46/0.138/0.108 (#) (3検体平均)
きゅうり	1	10% 水和剤	3000倍散布	3	1, 3, 5, 7	圃場A : 0.873 (#) (3回, 1日)	圃場A : 0.56/0.193/0.120 (#) (3検体平均)

(#)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。
 注1) フロニカミド、代謝物C及び代謝物Eの合計濃度 (フロニカミドに換算した値) を示した。
 注2) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。
 表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について () 内に記載した。

食品名	基準値 案 ^{注1)} ppm	基準値 現行 ^{注2)} ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ^{注3)} ppm	国/地域 基準値 ppm	
小麦	5	0.1	○	2		1.06,1.83(¥)
とうもろこし	0.4	0.03	○			0.09~0.21(n=4)(未成熟とうもろこし)
大豆	5	0.7	○			1.14,1.53(¥)
小豆類	5	1	○	0.7		1.99,2.17(¥)(小豆)
えんどう	5	1		5		
そら豆	0.7	0.2		0.7		
その他の豆類	5	1		5		
ばれいしょ	0.3	0.03	○	0.2		0.03~0.15(n=8)
さといも類(やつがしらを含む。)	0.2	0.05	○			<0.04,0.04(¥)
やまいも(長いもをいう。)	0.2	0.05	○			<0.04,0.05(¥)
こんにゃくいも	0.07	0.05	○			<0.04,<0.04,0.04
その他のいも類	0.2	0.02				【米国ばれいしょ参照(0.044~0.115(n=17))】
てんさい	0.6	0.05	○			0.16,0.20,0.21
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.7	0.4	○	0.7		
だいこん類(ラディッシュを含む。)	20	20	○	20		
かぶ類の根	0.6	0.4		0.60	米国 ^{注4)}	【米国だいこん(根)(0.065~0.355(#)(n=5))参照】
かぶ類の葉	20			20		
西洋わさび	0.6	0.4		0.60	米国 ^{注4)}	【米国だいこん(根)参照】
クレソン	20	15		20		
はくさい	20	15	○	20		
キャベツ	2	2	○	2		
芽キャベツ	2	2		2		
ケール	20	15	○	20		
こまつな	20	15	○	20		
きょうな	20	15	○	20		
チンゲンサイ	20	15	○	20		
カリフラワー	2	2	○	2		
ブロッコリー	5	3	○	2		1.35,1.53(¥)
その他のあぶらな科野菜	20	15	○	20		
ごぼう	0.6	0.4	○		0.60 米国 ^{注4)}	【米国だいこん(根)参照】
サルシフィー	0.6	0.4			0.60 米国 ^{注4)}	【米国だいこん(根)参照】
チコリ	0.6	0.4				【米国だいこん(根)参照】
エンダイブ	3	2	○			0.72,1.08(¥)
しゅんぎく	15	10	○			3.36,3.45,3.71
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	20	15	○	8		1.23~7.64(n=4)(リーフレタス、サラダ菜)
その他のきく科野菜	2	2	○			0.83,0.93(¥)(すいぜんじな)
たまねぎ	0.3	0.05	○			0.04,0.06(¥)
ねぎ(リーキを含む。)	3	2	○			1.01(#),1.04(#)(¥)
アスパラガス	2	0.3	○			0.49,0.93(¥)
にんじん	0.6	0.02			0.60 米国 ^{注4)}	【米国だいこん(根)参照】
パースニップ	0.6	0.4			0.60 米国 ^{注4)}	【米国だいこん(根)参照】
パセリ	15	15	○			4.21,8.04(¥)
セロリ	4	3	○	2		0.94,0.94,1.22
みつば	5	5	○			1.59,2.70(¥)
その他のせり科野菜	2	2				【米国セロリ0.444~1.027(n=6)参照】
トマト	2	1	○	0.6		0.45,0.92(¥)(ミニトマト)
ピーマン	3	2	○	0.6		1.08,1.18(¥)
なす	3	0.7	○	0.6		0.96,1.16(¥)
その他のなす科野菜	5	2	○	0.6		1.60,2.00(¥)(ししとう)
きゅうり(ガーキンを含む。)	2	2	○	0.5	2 韓国 ^{注5)}	【韓国きゅうり(0.873(#))参照】
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	2	0.5	○	0.5		0.46,0.56,0.57
しろり	1	0.5	○	0.5		0.30,0.34(¥)
すいか(果皮を含む。)	2	0.2	○	0.5		0.58,0.87(¥)(大玉)
メロン類果実	2	0.3	○	0.5		0.83,0.90(¥)
まくわうり(果皮を含む。)	0.5	0.2	○	0.5		
その他のうり科野菜	3	0.7	○	0.5		0.58,1.03(¥)(漬物用メロン)
ほうれんそう	20	20	○	20		
オクラ	10	1	○	0.4		2.85,3.84(¥)
未成熟えんどう	2	2	○	2		0.84,0.85(¥)
未成熟いんげん	4	2	○	2		0.74~1.61(n=4)
えだまめ	5	2	○			1.39,1.91(¥)
その他の野菜	3	3	○	0.8		0.93,1.40(¥)(おかひじき)

食品名	基準値案 ^{注1)} ppm	基準値現行 ^{注2)} ppm	登録有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際基準 ^{注3)} ppm	国/地域基準値 ppm	
みかん(外果皮を含む。)	2	1	○			0.34~0.74(n=6)
なつみかんの果実全体	2	1	○			0.15,0.52(#)(¥)
レモン	3	2	○	1.5		(すだち、かぼす参照)
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	3	2	○	0.6		(すだち、かぼす参照)
グレープフルーツ	3	2	○	0.3		(すだち、かぼす参照)
ライム	3	2	○			(すだち、かぼす参照)
その他のかんきつ類果実	3	2	○			1.12(#)(すだち),1.06(#)(¥)(かぼす)
りんご	0.8	0.8	○	0.8		
日本なし	0.8	0.8	○	0.8		
西洋なし	0.8	0.8	○	0.8		
マルメロ	0.8	0.8	○	0.8		
びわ(果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.8	0.8	○	0.8		
もも(果皮及び種子を含む。)	0.8	2	○	0.8		
ネクタリン	1	1	○	0.8		0.21,0.42(¥)
あんず(アプリコットを含む。)	2	1	○	0.8		(うめ参照)
すもも(プルーンを含む。)	0.3	0.2	○	0.3		0.08,0.09(¥)
うめ	2	1	○	0.8		0.33~0.82(n=4)
おうとう(チェリーを含む。)	2	2	○	1.5		0.63,0.92(¥)
いちご	2	2	○	1.5		
クランベリー	2	2	○	1.5		
その他のベリー類果実	2			1.5		
ぶどう	6	2	○			1.56~2.01(n=4)
かき	0.8	0.8	○	0.8		
マンゴー	3		申			0.76,1.17(¥)
その他の果実	0.8	0.8		0.8		
綿実	0.7	0.6		0.7		
なたね	2	0.5		1.5		
くり	0.1	0.01		0.15	米国 ^{注4)}	【米国アーモンド参照】
ペカン	0.1	0.01		0.04	米国 ^{注4)}	【米国アーモンド参照】
アーモンド	0.1	0.01		0.1	米国 ^{注4)}	【米国アーモンド(<0.031~0.062)(n=5)参照】
くるみ	0.1	0.01		0.15	米国 ^{注4)}	【米国アーモンド参照】
その他のナッツ類	0.5	0.2		0.6	米国 ^{注4)}	【米国ピスタチオ(0.132,0.191(¥))参照】
茶	40	30	○		40 米国 ^{注4)}	18.7,25.5(¥)(荒茶)
ホップ	20	20		20		
その他のスパイス	8	10	○			1.50~4.48(n=6)(みかんの果皮)
スペアミント		6		7		
ペパーミント		6		7		
その他のハーブ(スペアミント及びペパーミントを除く。)		15				
その他のハーブ	20		○			【米国からしな(2.24~9.70(n=8))参照】
牛の筋肉	0.2	0.2		0.15		【推:0.148】
豚の筋肉	0.2	0.2		0.15		【牛の筋肉参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.2	0.2		0.15		【牛の筋肉参照】
牛の脂肪	0.05	0.05		0.05		【推:0.034】
豚の脂肪	0.05	0.05		0.05		【牛の脂肪参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.05	0.05		0.05		【牛の脂肪参照】
牛の肝臓	0.2	0.2		0.2		【推:0.169】
豚の肝臓	0.2	0.2		0.2		【牛の肝臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.2	0.2		0.2		【牛の肝臓参照】
牛の腎臓	0.4	0.2		0.4		【推:0.361】
豚の腎臓	0.4	0.2		0.4		【牛の腎臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.4	0.2		0.4		【牛の腎臓参照】
牛の食用部分	0.4	0.2		0.4		【牛の腎臓参照】
豚の食用部分	0.4	0.2		0.4		【牛の腎臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.4	0.2		0.4		【牛の腎臓参照】
乳	0.2	0.2		0.15		
鶏の筋肉	0.1	0.1		0.1		【推:0.125】
その他の家きんの筋肉	0.1	0.1		0.1		【鶏の筋肉参照】
鶏の脂肪	0.07	0.05		0.05		【推:0.068】

食品名	基準値 案 ^{注1)} ppm	基準値 現行 ^{注2)} ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ^{注3)} ppm	国/地域 基準値 ppm	
その他の家きんの脂肪	0.07	0.05		0.05		【鶏の脂肪参照】
鶏の肝臓	0.1	0.1		0.1		【推:0.127】
その他の家きんの肝臓	0.1	0.1		0.1		【鶏の肝臓参照】
鶏の腎臓	0.1	0.1		0.1		【鶏の肝臓参照】
その他の家きんの腎臓	0.1	0.1		0.1		【鶏の肝臓参照】
鶏の食用部分	0.1	0.1		0.1		【鶏の肝臓参照】
その他の家きんの食用部分	0.1	0.1		0.1		
鶏の卵	0.2	0.2		0.15		【推:0.230】
その他の家きんの卵	0.2	0.2		0.15		【鶏の卵参照】
トマトペースト	15	7				注6)

申請(国内における登録)以外の理由により本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。

食品区分を別途新設すること等に伴い、食品区分を削除したものについては、斜線で示した。

「登録有無」の欄に「○」の記載があるものは、国内で農薬等としての使用が認められていることを示している。

「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、国内で農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。

(#)これらの作物残留試験は、登録又は申請の適用の範囲内で試験が行われていない。

(¥)作物残留試験結果の最大値を基準値設定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留濃度であることを示している。

注1) 基準値案において、農作物はフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eをフロニカミドに換算したものの和、畜産物はフロニカミド、代謝物D及び代謝物Eをフロニカミドに換算したものの和の濃度で示した。

注2) 基準値現行は農産物にあってはフロニカミド、畜産物にあってはフロニカミド及び代謝物Dをフロニカミドに換算したものの和の濃度で示した。

注3) 国際基準の規制対象は農産物にあってはフロニカミドのみ、畜産物にあってはフロニカミド及び代謝物Dをフロニカミドに換算したものの和であることから、今回の規制対象である農産物にあってはフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eをフロニカミドに換算したものの和に相当する値、畜産物にあってはフロニカミド、代謝物D及び代謝物Eをフロニカミドに換算したものの和に相当する値として、JMPRの評価書の作物残留試験結果又は家畜残留試験結果より基準値相当値を算出した。

注4) 米国の基準値はフロニカミド、代謝物C、代謝物D及び代謝物Eを規制対象として設定されている。

注5) 韓国の基準値は、フロニカミドを規制対象として設定されている。

注6) 加工食品である「トマトペースト」の基準値案については、加工係数をJMPRよりフロニカミドは16.1及び代謝物Cは2.8として作物残留試験成績より設定した。日本農林規格に規定するものに限る。

フロニカミドの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に用 いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) TMDI	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
その他のナッツ類	0.5	0.162	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
茶	40	18.7	264.0	145.9	40.0	22.1	148.0	81.8	376.0	207.7
ポップ	20	2.585	2.0	0.3	2.0	0.3	2.0	0.3	2.0	0.3
その他のスパイス	8	2.475	0.8	0.2	0.8	0.2	0.8	0.2	1.6	0.5
その他のハーブ	20	5.367	18.0	4.8	6.0	1.6	2.0	0.5	28.0	7.5
陸棲哺乳類の肉類	0.2	筋肉 0.083 脂肪 0.023	11.5	4.1	8.6	3.1	12.9	4.6	8.2	2.9
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	0.4	0.174	0.6	0.2	0.3	0.1	1.9	0.8	0.4	0.2
陸棲哺乳類の乳類	0.2	0.05	52.8	13.2	66.4	16.6	72.9	18.2	43.2	10.8
家きんの肉類	0.1	0.112	2.1	2.4	1.5	1.7	2.3	2.5	1.6	1.8
家きんの卵類	0.2	0.169	8.3	7.0	6.6	5.6	9.6	8.1	7.6	6.4
計			2683.4	835.0	1314.6	391.0	2609.0	782.1	3184.0	1009.9
ADI比 (%)			66.7	20.8	109.1	32.5	61.1	18.3	77.7	24.7

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI 試算法: 基準値案×各食品の平均摂取量

EDI: 推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI 試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

EDI試算の暴露評価に用いた数値には、農産物にあっては暴露評価対象であるフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eをフロニカミドに換算した濃度の合計濃度を、畜産物にあっては暴露評価対象であるフロニカミド、代謝物C及び代謝物Dをフロニカミドに換算した濃度の合計濃度を使用した。

国際基準を参照したものは、JMPRの評価に用いられた残留試験データを換算した値を用いてEDI試算をした。

茶については、浸出液における作物残留試験結果を用いてEDI試算をした。

「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI試算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じた。また、EDI試算では、畜産物中の平均的な残留農薬濃度を用い、摂取量の筋肉及び脂肪の比率をそれぞれ80%及び20%として試算した。

フロニカミドの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
小麦	小麦	5	○ 1.445	2.0	0
とうもろこし	スイートコーン	0.4	○ 0.21	2.4	0
大豆	大豆	5	○ 1.335	1.3	0
小豆類	いんげん	5	○ 2.08	3.4	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.3	○ 0.15	1.4	0
さといも類（やつがしらを含む。）	さといも	0.2	○ 0.2	1.1	0
やまいも（長いもをいう。）	やまいも	0.2	○ 0.2	1.6	0
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	だいこんの根	0.7	○ 0.355	4.1	0
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	だいこんの葉	20	○ 9.336	77.1	3
かぶ類の根	かぶの根	0.6	○ 0.355	2.6	0
かぶ類の葉	かぶの葉	20	○ 9.70	25.8	1
はくさい	はくさい	20	○ 9.70	125.7	4
キャベツ	キャベツ	2	○ 1.374	13.1	0
ケール	ケール	20	○ 9.70	77.9	3
こまつな	こまつな	20	○ 9.70	41.1	1
きょうな	きょうな	20	○ 9.70	32.3	1
チンゲンサイ	チンゲンサイ	20	○ 9.70	72.0	2
カリフラワー	カリフラワー	2	○ 0.753	5.6	0
ブロッコリー	ブロッコリー	5	○ 5	30.0	1
その他のあぶらな科野菜	たかな	20	○ 9.70	76.1	3
	菜花	20	○ 9.70	26.8	1
ごぼう	ごぼう	0.6	○ 0.355	1.7	0
しゅんぎく	しゅんぎく	15	○ 15	48.9	2
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	20	○ 7.64	43.1	1
たまねぎ	たまねぎ	0.3	○ 0.3	2.5	0
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	3	○ 3	11.5	0
アスパラガス	アスパラガス	2	○ 2	4.2	0
にんじん	にんじん	0.6	○ 0.355	1.6	0
	にんじんジュース	0.6	○ 0.153	1.0	0
パセリ	パセリ（生）	15	○ 15	2.4	0
	パセリ（乾燥）	15	○ 6.125	5.5	0
セロリ	セロリ	4	○ 4	22.1	1
みつば	みつば	5	○ 5	4.0	0
その他のせり科野菜	せり	2	○ 1.027	1.7	0
トマト	トマト	2	○ 2	21.9	1
ピーマン	ピーマン	3	○ 3	7.7	0
なす	なす	3	○ 3	19.4	1
その他のなす科野菜	とうがらし（生）	5	○ 5	8.1	0
	ししとう	5	○ 5	5.1	0
	きゅうり（ガーキンを含む。）	2	○ 2	12.7	0
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	かぼちゃ	2	○ 2	19.6	1
	ズッキーニ	2	○ 2	14.5	0
しろうり	しろうり	1	○ 1	8.3	0
すいか（果皮を含む。）	すいか	2	○ 2	65.9	2
メロン類果実	メロン	2	○ 2	34.0	1
ほうれんそう	ほうれんそう	20	○ 7.68	37.2	1
オクラ	オクラ	10	○ 10	14.8	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	2	○ 2	3.3	0
	未成熟えんどう（豆）	2	○ 2	3.4	0
未成熟いんげん	未成熟いんげん	4	○ 1.61	3.1	0
えだまめ	えだまめ	5	○ 5	12.7	0
その他の野菜	ずいき	3	○ 3	30.4	1
	もやし	3	○ 3	6.9	0
	れんこん	3	○ 3	18.7	1
	そら豆（生）	3	○ 3	8.8	0
みかん（外果皮を含む。）	みかん	2	○ 0.74	6.9	0
なつみかんの果実全体	なつみかん	2	○ 2	24.9	1
レモン	レモン	3	○ 3	6.3	0
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	オレンジ	3	○ 3	28.2	1
	オレンジ果汁	3	○ 1.09	10.8	0
グレープフルーツ	グレープフルーツ	3	○ 3	51.6	2

フロニカミドの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
その他のかんきつ類果実	きんかん	3	3	7.2	0
	ぼんかん	3	3	31.6	1
	ゆず	3	3	4.7	0
	すだち	3	3	4.7	0
りんご	りんご	0.8	○ 0.292	4.2	0
	りんご果汁	0.8	○ 0.201	2.1	0
日本なし	日本なし	0.8	○ 0.292	4.4	0
西洋なし	西洋なし	0.8	○ 0.292	4.1	0
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	びわ	0.8	○ 0.292	2.1	0
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	0.8	○ 0.461	6.3	0
すもも（ブルーンを含む。）	ブルーン	0.3	0.3	1.8	0
うめ	うめ	2	○ 0.82	1.1	0
おうとう（チェリーを含む。）	おうとう	2	2	5.0	0
いちご	いちご	2	○ 0.712	2.7	0
ぶどう	ぶどう	6	○ 2.01	27.1	1
かき	かき	0.8	○ 0.292	4.2	0
マンゴー	マンゴー	3	3	40.5	1
その他の果実	いちじく	0.8	○ 0.292	2.2	0
くり	くり	0.1	○ 0.041	0.1	0
アーモンド	アーモンド	0.1	○ 0.041	0.0	0
くるみ	くるみ	0.1	○ 0.041	0.0	0
茶	緑茶類	40	○ 18.7	11.4	0
ホップ	ホップ	20	○ 2.585	0.1	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを換算した値を用いてESTI試算をした。

茶については、浸出液における作物残留試験結果を用いて試算をした。

暴露評価に用いた数値には、暴露評価対象であるフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eをフロニカミドに換算した濃度の合計濃度を用いた。

フロニカミドの推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
小麦	小麦	5	○ 1.445	4.2	0
とうもろこし	スイートコーン	0.4	○ 0.21	5.1	0
大豆	大豆	5	○ 1.335	1.5	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.3	○ 0.15	3.4	0
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.2	0.2	2.5	0
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.2	0.2	2.7	0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.7	○ 0.355	7.8	0
はくさい	はくさい	20	○ 9.7	152.1	5
キャベツ	キャベツ	2	○ 1.374	21.5	1
こまつな	こまつな	20	○ 9.70	86.2	3
ブロッコリー	ブロッコリー	5	5	72.0	2
ごぼう	ごぼう	0.6	○ 0.355	2.2	0
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	20	○ 7.64	75.1	3
たまねぎ	たまねぎ	0.3	0.3	5.3	0
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	3	3	19.5	1
にんじん	にんじん	0.6	○ 0.355	3.7	0
パセリ	パセリ (生)	15	15	2.6	0
トマト	トマト	2	2	54.3	2
ピーマン	ピーマン	3	3	19.6	1
なす	なす	3	3	46.9	2
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	2	2	29.2	1
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	2	2	32.1	1
すいか (果皮を含む。)	すいか	2	2	173.1	6
メロン類果実	メロン	2	2	58.6	2
ほうれんそう	ほうれんそう	20	○ 7.68	86.2	3
オクラ	オクラ	10	10	43.2	1
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	2	2	2.5	0
	未成熟えんどう (豆)	2	2	3.6	0
未成熟いんげん	未成熟いんげん	4	○ 1.61	6.5	0
えだまめ	えだまめ	5	5	14.0	0
その他の野菜	もやし	3	3	12.6	0
	れんこん	3	3	30.8	1
みかん (外果皮を含む。)	みかん	2	○ 0.74	20.3	1
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	3	3	80.8	3
	オレンジ果汁	3	○ 1.09	19.4	1
りんご	りんご	0.8	○ 0.292	9.4	0
	りんご果汁	0.8	○ 0.201	6.8	0
日本なし	日本なし	0.8	○ 0.292	8.4	0
もも (果皮及び種子を含む。)	もも	0.8	○ 0.461	19.6	1
うめ	うめ	2	○ 0.82	2.8	0
いちご	いちご	2	○ 0.712	7.7	0
ぶどう	ぶどう	6	○ 2.01	61.5	2
かき	かき	0.8	○ 0.292	6.1	0
茶	緑茶類	40	○ 18.7	18.0	1

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを換算した値を用いてESTI試算をした。

茶については、浸出液における作物残留試験結果を用いて試算をした。

暴露評価に用いた数値には、暴露評価対象であるフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eをフロニカミドに換算した濃度の合計濃度を用いた。

フロニカミドの推定摂取量（短期）：妊婦又は妊娠している可能性のある女性（14～50歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
小麦	小麦	5	○ 1.445	2.0	0
とうもろこし	スイートコーン	0.4	○ 0.21	2.0	0
大豆	大豆	5	○ 1.335	1.1	0
小豆類	いんげん	5	○ 2.08	3.4	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.3	○ 0.15	1.4	0
さといも類	さといも	0.2	0.2	1.0	0
やまいも（長いも）	やまいも	0.2	0.2	1.6	0
だいこん類（根）	だいこんの根	0.7	○ 0.355	3.6	0
だいこん類（葉）	だいこんの葉	20	○ 9.336	78.0	8
かぶ類（根）	かぶの根	0.6	○ 0.355	2.6	0
かぶ類（葉）	かぶの葉	20	○ 9.70	25.8	3
はくさい	はくさい	20	○ 9.70	112.4	10
キャベツ	キャベツ	2	○ 1.374	13.0	1
ケール	ケール	20	○ 9.70	77.9	8
こまつな	こまつな	20	○ 9.70	39.0	4
きょうな	きょうな	20	○ 9.70	31.1	3
チンゲンサイ	チンゲンサイ	20	○ 9.70	70.1	7
カリフラワー	カリフラワー	2	○ 0.753	5.6	1
ブロッコリー	ブロッコリー	5	5	31.2	3
その他のあぶらな科野菜	たかな	20	○ 9.70	76.2	8
	菜花	20	○ 9.70	21.7	2
ごぼう	ごぼう	0.6	○ 0.355	1.5	0
しゅんぎく	しゅんぎく	15	15	45.5	5
レタス	レタス類	20	○ 7.64	43.3	4
たまねぎ	たまねぎ	0.3	0.3	2.3	0
ねぎ	ねぎ	3	3	10.2	1
アスパラガス	アスパラガス	2	2	3.7	0
にんじん	にんじん	0.6	○ 0.355	1.6	0
	にんじんジュース	0.6	○ 0.1534	1.0	0
パセリ	パセリ（生）	15	15	2.0	0
	パセリ（乾燥）	15	○ 6.125	5.5	1
セロリ	セロリ	4	4	21.6	2
みつば	みつば	5	5	2.9	0
その他のせり科野菜	せり	2	○ 1.027	1.7	0
トマト	トマト	2	2	19.7	2
ピーマン	ピーマン	3	3	7.2	1
なす	なす	3	3	18.0	2
その他のなす科野菜	とうがらし（生）	5	5	8.1	1
	ししとう	5	5	6.1	1
きゅうり	きゅうり	2	2	12.1	1
かぼちゃ	かぼちゃ	2	2	19.1	2
	ズッキーニ	2	2	14.5	1
しろり	しろり	1	1	8.3	1
すいか（果皮を含む。）	すいか	2	2	67.9	7
メロン類果実	メロン	2	2	35.8	4
その他のうり科野菜	とうがん	3	3	51.0	5
	にがうり	3	3	26.1	3
ほうれんそう	ほうれんそう	20	○ 7.68	34.8	3
オクラ	オクラ	10	10	14.4	1
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	2	2	2.7	0
	未成熟えんどう（豆）	2	2	2.3	0
未成熟いんげん	未成熟いんげん	4	○ 1.61	2.2	0
えだまめ	えだまめ	5	5	11.3	1
その他の野菜	ずいき	3	3	30.4	3
	もやし	3	3	6.7	1
	れんこん	3	3	18.2	2
	そら豆（生）	3	3	8.8	1
みかん（外果皮を含む。）	みかん	2	○ 0.74	6.1	1
なつみかんの果実全体	なつみかん	2	2	24.9	2
レモン	レモン	3	3	6.3	1

フロニカミドの推定摂取量（短期）：妊婦又は妊娠している可能性のある女性（14～50歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	オレンジ	3	3	25.8	3
	オレンジ果汁	3	○ 1.09	7.9	1
グレープフルーツ	グレープフルーツ	3	3	48.5	5
その他のかんきつ類果実	きんかん	3	3	7.2	1
	ぼんかん	3	3	31.5	3
	ゆず	3	3	4.4	0
	すだち	3	3	4.7	0
りんご	りんご	0.8	○ 0.292	4.0	0
	りんご果汁	0.8	○ 0.201	2.1	0
日本なし	日本なし	0.8	○ 0.292	4.2	0
西洋なし	西洋なし	0.8	○ 0.292	4.1	0
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	びわ	0.8	○ 0.292	2.1	0
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	0.8	○ 0.461	5.9	1
すもも	プルーン	0.3	0.3	1.8	0
うめ	うめ	2	○ 0.82	1.1	0
おうとう	おうとう	2	2	5.0	1
いちご	いちご	2	○ 0.712	2.4	0
ぶどう	ぶどう	6	○ 2.01	26.3	3
かき	かき	0.8	○ 0.292	3.7	0
マンゴー	マンゴー	3	3	40.5	4
その他の果実	いちじく	0.8	○ 0.292	2.2	0
くり	くり	0.1	○ 0.041	0.1	0
アーモンド	アーモンド	0.1	○ 0.041	0.0	0
くるみ	くるみ	0.1	○ 0.041	0.0	0
茶	緑茶類	40	○ 18.7	10.5	1
ホップ	ホップ	20	○ 2.585	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量（Estimated Short-Term Intake）

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを換算した値を用いてESTI試算をした。

茶については、浸出液における作物残留試験結果を用いて試算をした。

暴露評価に用いた数値には、暴露評価対象であるフロニカミド、代謝物C及び代謝物Eをフロニカミドに換算した濃度の合計濃度を用いた。

(参考)

これまでの経緯

平成16年10月20日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（新規：りんご、きゅうり、ばれいしょ、茶等）
平成16年10月29日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成18年1月19日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成18年2月17日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成18年10月6日	残留農薬基準告示
平成18年10月6日	初回農薬登録
平成20年1月30日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：すいか、ぶどう等）
平成20年2月12日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成20年7月3日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成20年8月7日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成21年7月2日	残留農薬基準告示
平成21年10月16日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：非結球レタス及びみつば）
平成21年10月20日	インポートトレランス申請（にんじん、キャベツ及び畜産物等）
平成21年10月27日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成22年5月19日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：いんげんまめ、だいこん、ブロッコリー、アスパラガス及びえだまめ）
平成22年9月9日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成23年7月26日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成24年6月14日	残留農薬基準告示
平成23年12月13日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：小麦、だいでん等）
平成24年5月9日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準

		値設定依頼（適用拡大：おうとう）
平成24年	5月16日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成24年	10月29日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成25年	2月27日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成25年	8月6日	残留農薬基準告示
平成24年	10月24日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：さといも、やまのいも等）
平成25年	1月30日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成25年	3月18日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成25年	7月23日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成26年	4月24日	残留農薬基準告示
平成25年	6月28日	インポートトレランス申請（バナナ）
平成25年	8月19日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成25年	11月11日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成26年	5月27日	インポートトレランス申請（バナナ）の取り下げ
平成30年	6月14日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：未成熟とうもろこし、こんにゃく等）
平成30年	8月8日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成30年	8月16日	インポートトレランス申請（アーモンド、くるみ等）
平成31年	4月16日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和元年	9月3日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
令和2年	4月23日	残留農薬基準告示
令和2年	1月20日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：マンゴー）
令和3年	12月8日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請

令和 4年 2月22日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知

令和 4年 6月14日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会へ諮問

令和 4年 6月15日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- 穂山 浩 学校法人星薬科大学薬学部薬品分析化学研究室教授
- 石井 里枝 埼玉県衛生研究所化学検査室長
- 井之上 浩一 学校法人立命館立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室教授
- 大山 和俊 一般財団法人残留農薬研究所化学部長
- 折戸 謙介 学校法人麻布獣医学園理事（兼）麻布大学獣医学部生理学教授
- 加藤 くみ子 学校法人北里研究所北里大学薬学部分析化学教室教授
- 魏 民 公立大学法人大阪大阪公立大学大学院医学研究科
環境リスク評価学准教授
- 佐藤 洋 国立大学法人岩手大学農学部共同獣医学科比較薬理毒性学研究室教授
- 佐野 元彦 国立大学法人東京海洋大学学術研究院海洋生物資源学部門教授
- 須恵 雅之 学校法人東京農業大学応用生物科学部農芸化学科
生物有機化学研究室教授
- 瀧本 秀美 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所栄養疫学・食育研究部長
- 中島 美紀 国立大学法人金沢大学ナノ生命科学研究所
薬物代謝安全性学研究室教授
- 永山 敏廣 学校法人明治薬科大学薬学部特任教授
- 根本 了 国立医薬品食品衛生研究所食品部主任研究官
- 野田 隆志 一般社団法人日本植物防疫協会信頼性保証室付技術顧問
- 二村 睦子 日本生活協同組合連合会常務理事

(○：部会長)

答申（案）

フロニカミド

今回基準値を設定するフロニカミドとは、農産物及びその加工品にあつてはフロニカミド、代謝物C【N-(4-トリフルオロメチルニコチノイル)グリシン】及び代謝物E【4-トリフルオロメチルニコチン酸】をフロニカミドに換算したものの和をいい、畜産物にあつてはフロニカミド、代謝物D【4-トリフルオロメチルニコチンアミド】及び代謝物Eをフロニカミドに換算したものの和をいう。

食品名	残留基準値 ppm
小麦	5
とうもろこし	0.4
大豆	5
小豆類 ^{注1)}	5
えんどう	5
そら豆	0.7
その他の豆類 ^{注2)}	5
ばれいしょ	0.3
さといも類（やつがしらを含む。）	0.2
やまいも（長いもをいう。）	0.2
こんにゃくいも	0.07
その他のいも類 ^{注3)}	0.2
てんさい	0.6
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	0.7
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	20
かぶ類の根	0.6
かぶ類の葉	20
西洋わさび	0.6
クレソン	20
はくさい	20
キャベツ	2
芽キャベツ	2
ケール	20
こまつな	20
きょうな	20
チンゲンサイ	20
カリフラワー	2
ブロッコリー	5
その他のあぶらな科野菜 ^{注4)}	20
ごぼう	0.6
サルシフィー	0.6
チコリ	0.6
エンダイブ	3
しゅんぎく	15
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	20
その他のきく科野菜 ^{注5)}	2

食品名	残留基準値 ppm
たまねぎ ねぎ（リーキを含む。） アスパラガス	0.3 3 2
にんじん パースニップ パセリ セロリ みつば その他のせり科野菜 ^{注6)}	0.6 0.6 15 4 5 2
トマト ピーマン なす その他のなす科野菜 ^{注7)}	2 3 3 5
きゅうり（ガーキンを含む。） かぼちゃ（スカッシュを含む。） しろうり すいか（果皮を含む。） メロン類果実 まくわうり（果皮を含む。） その他のうり科野菜 ^{注8)}	2 2 1 2 2 0.5 3
ほうれんそう オクラ 未成熟えんどう 未成熟いんげん えだまめ	20 10 2 4 5
その他の野菜 ^{注9)}	3
みかん（外果皮を含む。） なつみかんの果実全体 レモン オレンジ（ネーブルオレンジを含む。） グレープフルーツ ライム その他のかんきつ類果実 ^{注10)}	2 2 3 3 3 3 3
りんご 日本なし 西洋なし マルメロ びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	0.8 0.8 0.8 0.8 0.8
もも（果皮及び種子を含む。） ネクタリン あんず（アプリコットを含む。） すもも（プルーンを含む。） うめ おうとう（チェリーを含む。）	0.8 1 2 0.3 2 2

食品名	残留基準値 ppm
いちご	2
クランベリー	2
その他のベリー類果実 ¹¹⁾	2
ぶどう	6
かき	0.8
マンゴー	3
その他の果実 ¹²⁾	0.8
綿実	0.7
なたね	2
くり	0.1
ペカン	0.1
アーモンド	0.1
くるみ	0.1
その他のナッツ類 ¹³⁾	0.5
茶	40
ホップ	20
その他のスパイス ¹⁴⁾	8
その他のハーブ ¹⁵⁾	20
牛の筋肉	0.2
豚の筋肉	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ¹⁶⁾ の筋肉	0.2
牛の脂肪	0.05
豚の脂肪	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.05
牛の肝臓	0.2
豚の肝臓	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.2
牛の腎臓	0.4
豚の腎臓	0.4
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.4
牛の食用部分 ¹⁷⁾	0.4
豚の食用部分	0.4
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.4
乳	0.2
鶏の筋肉	0.1
その他の家きん ¹⁸⁾ の筋肉	0.1
鶏の脂肪	0.07
その他の家きんの脂肪	0.07
鶏の肝臓	0.1
その他の家きんの肝臓	0.1

食品名	残留基準値 ppm
鶏の腎臓	0.1
その他の家きんの腎臓	0.1
鶏の食用部分	0.1
その他の家きんの食用部分	0.1
鶏の卵	0.2
その他の家きんの卵	0.2
トマトペースト	15

- 注1) 「小豆類」には、いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズ豆を含む。
- 注2) 「その他の豆類」とは、豆類のうち、大豆、小豆類、えんどう、そら豆、らっかせい及びスパイス以外のものをいう。
- 注3) 「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしょ、さといも類（やつがしらを含む。）、かんしょ、やまいも（長いもをいう。）及びこんにゃくいも以外のものをいう。
- 注4) 「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類（ラディッシュを含む。）、の根、だいこん類（ラディッシュを含む。）、の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。
- 注5) 「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス（サラダ菜及びちしやを含む。）及びハーブ以外のものをいう。
- 注6) 「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
- 注7) 「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。
- 注8) 「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり（ガーキンを含む。）、かぼちゃ（スカッシュを含む。）、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。
- 注9) 「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
- 注10) 「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。
- 注11) 「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。
- 注12) 「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず（アプリコットを含む。）、すもも（ブルーンを含む。）、うめ、おうとう（チェリーを含む。）、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイー、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。
- 注13) 「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。
- 注14) 「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）、の果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
- 注15) 「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。
- 注16) 「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。
- 注17) 「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。
- 注18) 「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。